



## ELP-8200/8200NL



# 取扱説明書

お買い上げいただきまして、ありがとうございます。

お使いになる前に

保証書別添

安全に正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。 読んだ後は、不明な点をいつでも解決できるように、すぐに取り出して見れる 場所に、保証書とともに大切に保存してください。 ご使用になる前に

設置

接続

投写する

便利な機能

調整・設定

Projector Software を使う

困ったときに

メンテナンス

その他

## 同梱品の確認

プロジェクターと付属品を箱から取り出し、次のものが同梱されていることを確認してください。 万一、不足しているものがあった場合、お手数ですがお買い上げの販売店までご連絡ください。



## 説明書の構成と表示の意味

### 各説明書の使い方

本機の説明書は、次の3冊で構成されています。各説明書の分冊構成は、次のとおりです。

- 安全にお使いいただくために/サポートとサービスのご案内 本製品を安全にお使いいただくための注意事項やサポートとサービスのご案内、トラブル チェックシートなどが記載されています。 使い始める前に、必ずご覧ください。
- 取扱説明書(本書) 本機を使い始めるまでの準備や基本操作、設定メニューの使い方と、困ったときの対処方 法、お手入れの方法などについて記載しています。
- クイックリファレンスガイド
   本機の最も一般的な機能を、すぐに見られるようにまとめてあります。常にプロジェクターのそばに置き、プレゼンテーションを始める前や、途中で操作を確認したくなったときにご覧ください。

### 絵表示について

### ● 安全に関する表示

取扱説明書および製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人への危害や 財産への損害を未然に防止するために、絵表示が使われています。その表示と意味は次のとお りです。内容をよくご理解いただいた上で本文をお読みください。



### ▶ 一般情報に関する表示

<u>(参照:XXページ)</u>........参照ページを示しています。 \*.....マークの前の用語は、用語解説で説明しています。「用語解説」を参照し てください。<u>(参照:87ページ)</u>

※「本機」または「本プロジェクター」という表記について 本書の中に出てくる「本機」または「本プロジェクター」という表記には、プロジェクター本 体のほかに付属品や別売品も含まれる場合があります。

※ イラストおよびスクリーンサイズと投写距離は、標準レンズを使用したものになっています。

## 目次

説明書の構成と表示の意味	1
● 各説明書の使い方	1
● 絵表示について	1

## ご使用になる前に

各部の名前と働き	4
● プロジェクター本体	4
● リモコン	9
● リモコンで操作できる範囲	12
● リモコンへの電池の入れかた	13

## 設置

	14
● 設置の一例	14
● スクリーンサイズと投写距離	15
● 投写角度	16

## 接続

コンピュータとの接続 17
● 接続できるコンピュータ 17
● ミニD-Sub 15pinの場合19
● 5BNC の場合
(2 台目のコンピュータと接続する場合) 21
● DVI-D*の場合22
● 音声の接続 23
● 外部モニタとの接続24
● マウスとの接続(ワイヤレスマウス機能) 25
ビデオ機器との接続27
● コンポジット映像信号の場合 27
● S 映像信号の場合 27
● コンポーネント(色差 *)映像信号の場合 28
● デジタルチューナのD 出力端子 * の場合 29
● RGB 映像信号の場合 30

## 投写する

投写31
●準備
●投写開始
終了34
投写位置の調整36
●フット調整36
投写サイズの調整37
● ズームの調整37
●台形補正
画質の調整39
● フォーカス調整39
● Auto 調整(コンピュータ映像投写時)39
● トラッキング調整
(コンピュータ映像投写時)40
● 同期調整(コンピュータ映像投写時)40
●調整値呼び出し
(コンピュータ映像投写時)40
機能の紹介41
便利な機能
便利な機能42
●ヘルプ機能42
投写の中断
● A/V Mute 機能44
●Freeze 機能44
映像サイズの切り替え45
映像の拡大(E ズーム機能)47
エフェクト機能
● カーソル / スタンプ48
●四角48
●スポットライト49

● /ĭ	. 50
● エフェクトクリア	. 50
ピクチャー・イン・ピクチャー機能	51

## 調整・設定

音量の調節	52
メニューの構成 ● メニュー項目	53 . 53
メニューの操作 ● 操作方法	56 . 56
● 各設定項目	. 58
● ユーザーロゴの登録	62

## Projector Software を使う

Projector Software の紹介	64
● Projector Softwareの概要	64
コンピュータとの接続	65
● シリアル接続	65
インストール	67
● 動作環境	67
	<b>C</b> 7
● ユーザーズガイドを読む	69

## 困ったときに

故障かなと思ったら ● オペレーションインジケータ	70 70
● ランプインジケータ	. 71
● 温度インジケータ	. 71
インジケータを見てもわからないとき ● 映像が写らない	72 . 72
● 映像が汚い	. 74
● 映像が切れる(大きい)/ 小さい	. 76
● 映像の色が悪い	. 77
● 映像が暗い	. 77

3
3
)
)

## メンテナンス

本体の掃除・レンズの掃除・	
エアーフィルタの掃除	80
●本体の掃除	80
●レンズの掃除	80
● エアーフィルタの掃除	81
エアーフィルタの交換	82
●交換のしかた	82
ランプの交換	83
●交換のしかた	84
●ランプ点灯時間の初期化のしかた	85

## その他

オプション品	86
用語解説	87
仕様	88
索引	89

## 各部の名前と働き

### プロジェクター本体

### ● 前面



- ①ランプインジケータ
- ②オペレーションインジケータ
- ③温度インジケータ
- ④ハンドル
- ⑤レンズシフトノブ
- ⑥フットレバー
- ⑦操作パネル
- ⑧スピーカ
- ⑨リモコン受光部
- 10 盗難防止用ロック(参照:87 ページ)
- ⑪フォーカスリング
- **⑫ズームリング**
- **③レンズカバー**
- (4)フロントフット



①リモコン受光部

②ファン

③電源端子

④入出力端子

● 裏面



①フロントフット

**②リアフット** 

③エアーフィルタ(吸気口)



### ①[Help]ボタン(参照:42 ページ)

トラブルが起こったときの対処方法を表示します。困ったときに押してください。

#### ②[Video]ボタン(参照:33 ページ)

ビデオの映像(Video)、Sビデオ(S-Video)、コンポーネントビデオ(BNC(YCbCr·YPbPr))の映像を切り替えます。

### ③[Menu]ボタン(参照:56 ページ)

メニューを表示または終了します。

### ④[Power]ボタン(参照:32, 34 ページ)

電源をON/OFFします。

#### ⑤[Computer]ボタン(参照:33 ページ)

Computer1の映像とBNC(RGB)の映像を切り替えます。

#### ⑥[A/V Mute]ボタン(参照:44 ページ)

映像と音声を一時的に消します。もう一度押すか、音量を調節またはメニューを表示する と投写を再開します。Mute時にユーザーロゴを投写するようにも設定できます。

### ⑦[Resize]ボタン(参照:45 ページ)

コンピュータ映像投写時は、ウィンドウ表示とリサイジング表示を切り替えます。ビデオ 映像投写時はアスペクト比4:3と16:9を切り替えます。

#### ⑧[Sync]ボタン(参照:40 ページ)

画面がぼやけていたり、ちらついているときに調整します。メニューやヘルプ表示のときは、上下方向キーとして動作します。

#### ⑨[Shift]ボタン(参照:52 ページ)

[Volume(Keystone)]ボタンと同時に押すと音量を調節します。

### ⑩[ESC]ボタン<u>(参照:57 ページ)</u>

実行中の機能を終了します。メニューやヘルプ表示のときは、1つ上の階層に戻ります。

#### ①[Tracking]ボタン(参照:40 ページ)

画面に 縞模様が出たときに調整します。メニューやヘルプ表示のときは、左右方向キーとして動作します。

### 6-各部の名前と働き

#### ⑫[← (Enter)]ボタン(参照:39, 42, 56 ページ)

- メニューの項目を決定したり、1つ下の階層に進みます。
- メニューやヘルプが表示されていないときは、コンピュータ映像を最適化します。
   (入力解像度をManual に設定しているときは、Autoに切り替わります。)

#### (1)[Keystone]ボタン(参照:38 ページ)

画面が台形に歪んだときに調整します。

### ● 入出力端子



### ① Computer1- ミニ D-Sub15 端子

コンピュータのアナログ映像信号を入力します。

#### ②切り替えスイッチ

Computer1の有効端子をミニD-Sub15(Analog) /DVI-D(Digital)のどちらかに切り替えま す。スイッチは、ボールペンの先などで操作します。

#### ③ Computer1-DVI-D 端子

コンピュータのデジタル映像信号を入力します。

#### ④ Computer 2-BNC 端子

·R/Cr/Pr ·G/Y ·B/Cb/Pb ·H/C Sync ·V Sync コンピュータのBNC映像信号や、A/V 機器のコンポーネント映像信号(色差信号\*)、RGB 映像信号を入力します。

#### ⑤ Remote 端子

オプションのリモコンレシーバー(ELPST04)を接続します。

#### ⑥ Mouse/Com 端子

ワイヤレスマウスとしてリモコンを使うときや、付属のProjector Softwareを使うときに コンピュータと接続します。

### ⑦ Audio 端子

Computer1端子に接続したコンピュータやA/V機器からの音声信号を入力します。ステレオミニジャックで接続します。

### 各部の名前と働き- 7

### ⑧ S-Video 端子

A/V機器のS映像信号を入力します。

#### ⑨ S-Audio/Audio2 端子

BNC端子またはS-Video端子に接続したコンピュータやA/V機器からの音声信号を入力します。RCAピンジャックで接続します。 接続したコンピュータまたはA/V機器の音声のみ出力します。

### ⑩ Video 端子

A/V機器のコンポジット映像信号を入力します。

#### ⑪ L-Audio-R 端子

A/V機器からの音声信号を入力します。

#### ⑫ Monitor Out 端子

投写している映像信号を外部モニタに出力します。(DVI-D 端子からの入力には出力されません。)

#### ⑬ Stack Out 端子

スタック投写\*するときに使います。

### リモコン

### ● 表面



#### ①[Freeze]ボタン(参照:44 ページ)

映像を一時停止します。もう一度押すと解除します。

### ②リモコン発光部

リモコン信号を出力します。

#### ③インジケータ

リモコン信号を出力しているときに発光します。

#### ④[A/V Mute]ボタン(参照:44 ページ)

映像と音声を一時的に消します。もう一度押すか、音量を調節すると投写を再開します。 Mute時にユーザーロゴを投写するようにも設定できます。

#### ⑤[E-Zoom]ボタン(参照:47,51 ページ)

Eズーム機能で映像を拡大します。ピクチャー・イン・ピクチャー映像のときは子画面の映像を拡大します。[Esc]ボタンを押すと解除します。

#### ⑥[Effect] ボタン(参照:48 ページ)

割り当てた装飾機能を実行します。[Esc]ボタンを押すと解除します。

⑦[ ☆ (照光)]ボタン

リモコンボタンを約10秒間イルミネーション表示します。

#### ⑧[Power]ボタン(参照:32,34 ページ)

プロジェクター本体の電源をON/OFFします。

#### ⑨[R/C ON OFF]スイッチ(参照:32, 35 ページ)

リモコンの電源をON/OFFします。このスイッチが「ON」になっていないとリモコンで操作できません。

#### ⑩[Enter]ボタン(参照:26,42,56 ページ)

- 押した場合は、メニューの項目を決定したり、1つ下の階層に進みます。上下左右に倒すと、 メニューの項目を選択する上下左右方向キーとして動作します。
- コンピュータ映像を投写している場合は、マウスの左クリックとして動作します。上下 左右に倒すと、ポインタが移動します。

### ⑪[ESC]ボタン(参照:26,57 ページ)

- 実行中の機能を終了します。メニューやヘルプ表示のときは、1つ上の階層に戻ります。
- コンピュータ映像を投写している場合は、マウスの右クリックとして動作します。

### 各部の名前と働き-9



### ①[Menu]ボタン(参照:56 ページ)

メニューを表示または終了します。

### ②[Comp1]ボタン(参照:33 ページ)

Computer1端子からの映像に切り替えます。切り替えスイッチが左側のときは、DVI-Dの映像に切り替えます。

### ③[Video]ボタン(参照:33 ページ)

ビデオの映像(Video)、Sビデオ(S-Video)の映像を切り替えます。

### ④[Auto]ボタン(参照:39 ページ)

コンピュータ映像を最適化します。

#### ⑤[P in P]ボタン(参照:51 ページ)

コンピュータ映像またはビデオ映像の中にビデオ映像を子画面として表示します。もう一度押すと解除します。

#### ⑥[Volume]ボタン(参照:52 ページ)

音量を調節します。

### ⑦[Help]ボタン(参照:42 ページ)

トラブルが起こったときの対処方法を表示します。困ったときに押してください。

#### ⑧[Comp2/YCbCr]ボタン(参照:33 ページ)

BNC端子からの映像に切り替えます。

### ⑨[Resize]ボタン(参照:45 ページ)

コンピュータ映像投写時は、ウィンドウ表示とリサイジング表示を切り替えます。ビデオ 映像投写時はアスペクト比4:3と16:9を切り替えます。

#### 10[Preset]ボタン(参照:40 ページ)

プリセットされているコンピュータ入力信号の設定を呼び出します。

### 10-各部の名前と働き





①電池カバー

### リモコンで操作できる範囲

本体受光部との距離や角度によっては、リモコンで操作できない場合があります。以下の条件で使 用してください。



### ▶ 操作可能範囲:





#### ポイント

- リモコンをご使用になるときは、リモコンの R/C ON OFF スイッチを「ON」にしてください。
- リモコンはプロジェクター本体のリモコン受光部に向けてお使いください。
- リモコンをスクリーンに向け、信号を反射させてお使いのときは、スクリーンの種類により操作可能距離(約10m)が短くなる場合があります。
- プロジェクター本体のリモコン受光部に直射日光や蛍光灯の光などが直接当たらない ようにしてください。リモコンが誤動作することがあります。
- リモコンが操作できなかったり、誤動作する場合は、電池の交換時期と考えられます。新しい電池に交換してください。
- 10m 以上離れて使用する場合は、オプションのリモコンレシーバーをお使いください。

### 12-各部の名前と働き

### リモコンへの電池の入れかた

リモコンの電池は、次の手順で入れます。



未使用で同じ種類の電池を入れてください。

1 電池カバーを外します。

電池カバーのひっかけ部を押さえながら、上へ持ち上げます。



**2** 電池を入れます。 電池の向きは、必ずリモコンの(+)(-)の表示に合わせてください。



**3** 電池カバーを取り付けます。 カチッと音がするまで、電池カバーのひっかけ部を押さえます。



### ポイント

- 指定乾電池:単3アルカリ乾電池(LR6)×2本
- 電池の交換時期の目安は、1日30分使用した場合で約3ヶ月後です。

## 設置方法

最適な画面になるように投写角度や投写距離を決めます。



- 本体後方の排気口や本体裏側のエアーフィルタ(吸気口)をふさがないようにしてください。
- 投写中、本体裏側のエアーフィルタに、布や紙などが吸着されることがありますので、注意してください。
- 本体に、エアコンやヒーターなどの風が直接当たらないようにしてください。
- 壁際に設置するときは、壁から20cm以上の隙間をあけてください。
- 本体の上に、毛布、カーテン、テーブルクロスなどの布をかけないでください。

### 設置の一例

プロジェクターは設置場所の条件や投写方法に合わせて設置できます。







天吊りして正面から映像を見るとき





天吊り用オプションを使用し、天吊り設定を「ON」にしてください。(参照:61 ページ)

### 半透過性のスクリーンで裏側から映像を見るとき





- リア設定を「ON」にしてください。(参照:61 ページ)
- 天吊り用オプションで天吊りにすることもできます。

### 14 - 設置方法

### スクリーンサイズと投写距離

お好みの画面サイズになるように、レンズからスクリーンまでの距離を決めます。 プロジェクターの標準レンズはおよそ 1.3 倍ズームですので、最大拡大時は、最小時の約 1.3 倍 のサイズで投写できます。

下の表を参考にして、画面サイズがスクリーンより小さくなるよう設置してください。

スクリーンサイズ	おおよその投写距離
30 型 (61 × 46cm)	1.1m~ 1.4m
40 型 (81 × 61cm)	1.5m~ 1.8m
60 型 (120×90cm)	2.3m~ 2.8m
80 型 (160×120cm)	3.0m~ 3.8m
100 型 (200 × 150cm)	3.8m~ 4.8m
200 型 (410 × 300cm)	7.6m~ 9.7m
300 型 (610 × 460cm)	11.4m ~ 14.6m



### ポイント

- 上記投写距離は、標準レンズ使用時の投写距離です。オプションレンズを使用する場合には、オプションレンズの取扱説明書を参照してください。
- 台形補正をすると、画面が小さくなります。

### 投写角度

プロジェクターのレンズ中心がスクリーンと直角になるように設置したときに最適な画面に なります。投写角度に注意して設置してください。

### 横から見たとき

※レンズシフトノブを回して投写位置を上下できます。



A:B = 10:0 になります



### 上または下から見たとき



ポイント

投写位置は、フットレバーで調整(参照:36ページ)することもできますが、この場合、画面が台形に歪むことがあります。台形歪みは台形補正で調整してください。(参照:38ページ)



### コンピュータとの接続

接続する前にプロジェクターとコンピュータの電源を切ってください。

### 接続できるコンピュータ

コンピュータによっては接続できないものや、接続できても投写できないものがあります。初めにお使いのコンピュータが接続できるかどうか確認してください。

### ● 接続できるコンピュータの条件

#### 条件 1: 接続するコンピュータに映像信号の出力ポートがあること

コンピュータに、「RGB ポート」「モニタポート」「ビデオポート」などの映像信号を出力させるポートがあることを確認してください。確認できない場合は、コンピュータの取扱説明 書の「外付けのモニタを接続する」などの項目で確認してください。

コンピュータとモニタが一体型のタイプやノートパソコンなどの場合は、接続できなかったり、外部出力ポートを別途購入する必要があるものがあります。

#### ポイント

コンピュータによっては、接続後にキー(<u></u>)つなど)や設定によって映像信号の出力先を 切り替える必要があります。

NEC 製	Panasonic 製	東芝製	IBM 製	SONY 製	富士通	Macintosh
[Fn] + [F3]	[Fn] + [F3]	[Fn] + [F5]	[Fn] + [F7]	[Fn] + [F7]	[Fn] + [F10]	再起動した後、コント ロールパネルーモニタ &サウンドでミラーリ ングの設定にする

上の表は、一部製品の一例です。詳しくはコンピュータの取扱説明書を参照してください。

### 条件 2: 接続するコンピュータの解像度と周波数が次表の範囲内であること

コンピュータから出力される映像信号の解像度と周波数が次表に対応していない場合は 投写できません。(投写できる場合もありますが、鮮明な投写ではありません。) コンピュータの取扱説明書で映像信号の解像度と周波数を確認してください。

また、コンピュータによっては出力解像度を変更できますので、表の範囲内の設定に変更 してください。

信号	リフレッシュレート (Hz)	解像度 (ドット)	リサイズ表示時 (リサイズON) 使用画素数 (ドット)	リアル表示時 (リサイズ OFF) 使用画素数 (ドット)	備考
PC98		640×400	1024×640	640 × 400	
VGACGA		640×400	1024×640	640 × 400	
VGAEGA		640×350	1024× 560	640 × 350	
VGA	60	640×480	1024×768	640 × 480	
VESA	72/75/85/100/120	640 × 480	1024×768	640 × 480	
SVGA	56/60/72/75/85/100/120	800  imes 600	1024×768	800 × 600	
XGA	43i/60/70/75/85/100	1024 × 768	1024×768	1024×768	
SXGA	70/75/85	1152 × 864	1024×768	1152×864	仮想(部分)表示
SXGA	60/75/85	1280 × 960	1024×768	1280×960	仮想(部分)表示
SXGA	43i/60/75/85	1280 × 1024	960 × 768	1280  imes 1024	仮想(部分)表示
SYCA		1400×1050	996×746	1400×1050	仮相(如八)主子
SAGA+		1440×1080	1024×768	1440×1080	[[[[]]]] [[]] [[]] [[]] [[]] [[]] [[]]
UXGA	48i/60/65/70/75/80/85	1600×1200	1024 ×768	1600×1200	仮想(部分)表示
MAC13		640×480	1024×768	640×480	
MAC16		832×624	1024×768	832×624	
MAC19		1024×768	1024×768	1024×768	
MAC21		1152×870	1016×768	1152×870	仮想(部分)表示
		640×480	1024×768	640×480	
iMAC		800×600	1024×768	800×600	
		1024×768	1024×768	1024×768	
NTSC			1024×768	1024×576	4:3 ←→ 16:9 切替え可
PAL			1024×768	1024×576	4:3 ←→ 16:9 切替え可
SECAM			1024×768	1024×576	4:3 ←→ 16:9 切替え可
SDTV (525i)	60		1024×768 (4:3)	1024×576 (16:9)	
HDTV (750P)	60			1024×576 (16:9)	
HDTV (1125i)	60			1024×576 (16:9)	

### 18-コンピュータとの接続

### ミニ D-Sub 15pin の場合

## ⚠注意

- 接続する前にプロジェクターとコンピュータの電源を切ってください。電源が入った状態 で接続すると、故障の原因になります。
- ケーブルのコネクタ形状と端子の形状を確認して接続してください。向きや形状が異なっているものを無理に押し込むと故障や機器の破損の原因になります。
- コンピュータのモニタポートとプロジェクターの Computer 1- ミニ D-Sub 15 端子を同梱の コンピュータケーブルで接続します。
- 切り替えスイッチは、ボールペンの先などでアナログ側(右側)に切り替えます。

### ● モニタポートがミニ D-Sub15pin のとき



Computer1- ミニD-Sub15 端子



#### ポイント

- 電源ケーブルとコンピュータケーブルは一緒に結束しないでください。誤動作の原因になります。
- コンピュータのポートの形状によっては、接続の際にアダプタなどが必要になります。
   詳しくはコンピュータの取扱説明書を参照してください。
- コンピュータを2台接続するときは、Computer1端子とComputer2端子のそれぞれに接続できます。

### ● モニタポートが 13w3 のとき

ワークステーションと接続するなど、コンピュータのモニタポートが 13w3 端子の場合でも、 D-Sub15端子への変換ケーブルを利用することでComputer1端子に接続できます。

- コンピュータのモニタポート(13w3)とプロジェクターのComputer1-ミニD-Sub15端子を 13w3⇔ D-Sub15ケーブル(市販品)で接続します。
- 切り替えスイッチは、ボールペンの先などでアナログ側(右側)に切り替えます。



20-コンピュータとの接続

### 5BNC の場合(2台目のコンピュータと接続する場合)

コンピュータのモニタポートとプロジェクターのComputer2-BNC端子を同梱のコンピュータ ケーブルで接続します。



### ポイント

- 接続時には、BNC 設定を「RGB」にしてください。(参照:60ページ)
- コンピュータのモニタポートが5BNCのときは、5BNC⇔5BNCケーブル(市販品)で接続します。
- コンピュータを2台接続するときは、Computer1端子とComputer2端子のそれぞれに接続できます。



### DVI-D\*の場合

コンピュータに液晶ディスプレイ専用のデジタルビデオカードや出力ポートが搭載されてい る場合は、デジタル信号をそのままプロジェクターに出力できます。

- コンピュータのデジタル出力ポートとプロジェクターのComputer 1- DVI-D端子をオプションのデジタルビデオケーブルで接続します。接続するケーブルはコンピュータのポートの形状(DVI-D/DFP)に合わせて選んでください。
- 切り替えスイッチは、ボールペンの先などでデジタル側(左側)に切り替えます。



### ポイント

コンピュータの出力を DVI-D に切り替えるには、コンピュータ側の設定が必要な場合があ ります。詳しくは、コンピュータの取扱説明書をご覧ください、

### 22-コンピュータとの接続

### 音声の接続

本プロジェクターには、最大3Wで出力できる2個の内蔵スピーカがついており、コンピュータの音声をプロジェクターのスピーカから出力させることもできます。

### ● コンピュータと Computer1 で接続している場合

コンピュータのオーディオ出力ポートとプロジェクターのAudio端子(ステレオミニジャック) を同梱のオーディオケーブルで接続します。



### ● コンピュータと Computer2 で接続している場合

コンピュータのオーディオ出力ポートとプロジェクターの S-Audio/Audio2 端子(RCA ピン ジャック)をRCAオーディオケーブル(市販品)で接続します。

コンピュータのオーディオ出力ポート

S-Audio/Audio2 端子



コンピュータとの接続-23

### 外部モニタとの接続

プロジェクターの投写映像をコンピュータのモニタで、同時に表示させることができます。 プロジェクターのMonitor Out端子と、コンピュータのモニタを、モニタに付いているケーブ ルで接続します。



### ポイント

- Macintoshと接続するときは、オプションのMACデスクトップアダプタおよびMACモニ タアダプタが必要になる場合があります。
- コンピュータを DVI-D 端子に接続している場合は、外部モニタに映像を表示させること はできません。

### マウスとの接続(ワイヤレスマウス機能)

ワイヤレスマウスのように、コンピュータのマウスポインタを、リモコンで操作できるように なります。 コンピュータのマウスポートとプロジェクターの Mouse/Com 端子をマウスケーブルとメイ ンケーブルで接続します。

コンピュータ	使用しているマウスの種類	使用するマウスケーブル
PC/AT	PSマウス	PS/2 マウスケーブル(同梱品)
005/0	シリアルマウス	シリアルマウスケーブル(同梱品)
	USB マウス	USB マウスケーブル(同梱品)
Macintosh	Macintosh 用マウス	MAC マウスケーブル(同梱品)
	USB マウス	USB マウスケーブル(同梱品)

PS/2 マウスの接続例

Mouse/Com 端子



### ポイント

- USBマウスケーブルでの接続は、USB標準搭載モデルのみの対応です。特にWindowsの場合は、Windows98/2000 プリインストールモデルのみの対応となります。アップグレードしたWindows98/2000 環境下では動作を保証いたしません。
   Macintoshの場合は、OS9.0 ~ 9.1 に対応しています。Windows/Macintosh ともに OS のバージョンによりワイヤレスマウス機能を使用できない場合があります。
- Mouse/Com 端子に接続したコンピュータのマウスのみ使用できます。
- エフェクト機能中は、マウス操作できません。
- コンピュータ側の設定が必要な場合があります。詳しくはコンピュータの取扱説明書を ご覧ください。
- 接続する前にプロジェクターとコンピュータの電源を切ってください。
- 動作しない場合は、コンピュータの再起動が必要です。

### コンピュータとの接続-25

接続した後はマウスポインタ	を次のように操作できます。
左クリック	[Enter]ボタンを押す
右クリック	[Esc]ボタンを押す
マウスポインタの移動	リモコンの[Enter]ボタンを倒す



リモコン





ポイント

- コンピュータでマウスボタンの左右を変更した場合は、操作が逆になります。
- エフェクトやピクチャー・イン・ピクチャー、Eズーム機能を使用しているときはマウス 操作ができません。

### 26-コンピュータとの接続

### ビデオ機器との接続

接続する前には、プロジェクターとビデオ機器の電源を切ってください。

ポイント

オーディオ信号は、選択されている映像の音声を出力します。

### コンポジット映像信号の場合

- ビデオ機器とプロジェクターの Video 端子を同梱の RCA ビデオケーブル (黄色) で接続します。
- 音声をプロジェクターのスピーカから出力する場合は、同梱のRCAオーディオケーブル(赤/ 白色)でL-Audio-R端子を接続します。



### S 映像信号の場合

- ビデオ機器とプロジェクターのS-Video端子をS-Videoケーブル(市販品)で接続します。
- ・音声をプロジェクターのスピーカから出力する場合は、同梱のRCAオーディオケーブル(赤/ 白色)でS-Audio/Audio2端子を接続します。



ビデオ機器との接続-27

### コンポーネント(色差\*)映像信号の場合

ビデオ機器とプロジェクターの Computer2-BNC 端子をコンポーネント映像用ケーブル(市販品)で、次表の対応になるように接続します。

ビデオ機器	R-Y (Cr)	Y	B-Y (Cb)
プロジェクター	R/Cr/Pr	G/Y	B/Cb/Pb

 
 ・音声をプロジェクターのスピーカから出力する場合は、同梱のRCAオーディオケーブル(赤/ 白色)でS-Audio/Audio2端子を接続します。



#### ポイント

- コンポーネント映像用ケーブルを接続するときは、プロジェクター側にBNC 端子への変換コネクタ(市販品)が必要です。ビデオ側は、機器の端子に合わせてください。
- 接続時には、BNC 設定を「YCbCr」にしてください。(参照:60 ページ)

### デジタルチューナの D 出力端子\*の場合

- デジタルチューナとプロジェクターのComputer2-BNC端子をオプションのD端子ケーブル で接続します。
- ・音声をプロジェクターのスピーカから出力する場合は、同梱のRCAオーディオケーブル(赤/ 白色)でS-Audio/Audio2端子を接続します。



### RGB 映像信号の場合

- ビデオ機器とプロジェクターの Computer 2-BNC 端子をコンポーネント映像用ケーブル(市販品)で接続します。
- ・音声をプロジェクターのスピーカから出力する場合は、同梱のRCAオーディオケーブル(赤/ 白色)でS-Audio/Audio2端子を接続します。



### ポイント

- コンポーネント映像用ケーブルは、プロジェクター側が BNC タイプ、もう一方はビデオ 機器の端子に合わせてご購入ください。
- 接続時には、BNC 設定を「RGB」にしてください。(参照:60ページ)

投写

接続後は、映像を投写します。

### 準備



- 電源投入後は、絶対にレンズをのぞかないでください。強い光により視力障害などの原因になります。
- 電源ケーブルは同梱品を使用してください。同梱品以外を使用すると、火災・感電の原因になります。

## ⚠注意

レンズカバーを取り付けたままで投写しないでください。熱でレンズカバーが変形すること があります。

- **1** プロジェクターとコンピュータやビデオ機器を接続します。(参照:17,27ページ)
- レンズカバーをはずします。
   プロジェクターに、同梱の電
- 3 プロジェクターに、同梱の電源ケーブルを取り付けます。 プロジェクターの電源端子と、電源コネクタの形状を確認し、向きを合わせてしっかりと奥ま で差し込みます。



**4** 電源プラグをコンセントに差し込みます。 オペレーションインジケータがオレンジ色に点灯します。



### ポイント

オペレーションインジケータがオレンジ色に点滅しているときは、ボタン操作ができません。点灯に変わるまでお待ちください。

### 投写 – 31

### 投写開始

**1** [Power] ボタンを押し、電源を入れます。 オペレーションインジケータが緑の点滅に変わり、投写が始まります。





先にR/C ON OFF スイッ チを「ON」にします。

約30秒後、オペレーションインジケータが点滅から緑の点灯に変わります。



32 - 投写

### 2 複数の機器を接続した場合は端子を選びます。

コンピュータまたはビデオ機器を接続した端子のボタンを押して入力ソースを切り替えます。





接续している端子	選択する	両面ナトのまテ	
接航している端丁	本体	リモコン	画面石工の交小
Computer1 端子	[Computer]	[Comp1]	Computer1
BNC 端子(RGB)	(押すことに切り替わる)		BNC (RGB)
BNC 端子(YCbCr)	[Video]		BNC (YCbCr)
Video 端子	(押すことに切り替わる)	[Video]	Video
S-Video 端子		(押すごとに切り替わる)	S-Video

### ポイント

- 接続機器が1台だけの場合は、ボタンを押さなくても投写されます。
- 接続されていても、入力信号が検出できないときや、接続機器の映像が出力されていないときは Computer 1 になります。
- 本体の[Computer]や[Video]、リモコンの[Comp2/YCbCr]で切り替えられる BNC 端子の ソースは、BNC 設定により、BNC (RGB)または BNC(YCbCr)のどちらか一方のみ表示さ れます。(参照:60ページ)

### **3** 投写を開始します。

コンピュータまたはビデオ機器の電源を入れます。ビデオ機器の場合は、さらにビデオ機器の [再生]や[プレイ]ボタンを押します。

「映像信号が入力されていません」の表示が消え、映像が投写されます。

### ポイント

- 「映像信号が入力されていません」が表示されたままの場合は、接続をもう一度確認して ください。
- コンピュータによっては、接続後にキー(
   ()や設定によって映像信号の出力先を切り替える必要があります。

NEC 製	Panasonic 製	東芝製	IBM 製	SONY 製	富士通	Macintosh
[Fn] + [F3]	[Fn] + [F3]	[Fn] + [F5]	[Fn] + [F7]	[Fn] + [F7]	[Fn] + [F10]	再起動した後、コント ロールパネルーモニタ &サウンドでミラーリ ングの設定にする

上の表は、一部製品の一例です。詳しくはコンピュータの取扱説明書を参照してください。

- DVD プレーヤーなどからワイドテレビ対応(16:9の映像)の信号を入力したときは、 [Resize]ボタンを押してください。ボタンを押すごとに4:3の映像と16:9の映像が切り 替わります。
- 同一の静止映像を長時間投写していると、投写映像に残像が残ることがあります。

\_ \_ \_ \_

### 投写-33

終了

投写は次の手順で終了します。

**1** [Power] ボタンを押します。 パワーOFF確認のメッセージが表示されます。



**2** もう一度[Power]ボタンを押します。

ランプが消灯し、オペレーションインジケータがオレンジ色に点滅し、クールダウンが始まり ます。



クールダウンが終了すると、オペレーションインジケータが 点滅からオレンジ色の点灯に変わります。

クールダウンの時間は約40秒です、(室温により長くなることがあります。)

ポイント

- 電源を切りたくないときは、他のボタンを押します。何も操作しないと、7秒後にメッセージが消えます(電源は切れません)。
- 手順1で[Power]ボタンを1秒以上押しつづけても終了できます(手順2の操作終了状態になります)。
- オペレーションインジケータがオレンジ色に点滅しているときは、ボタン操作ができません。点灯に変わるまでお待ちください。

### 34 - 終了
**3** オペレーションインジケータがオレンジ色に点灯していることを確認し、電源プラグをコン セントから抜きます。





⚠注意

オペレーションインジケータがオレンジ色に点滅しているときは、電源プラグをコ ンセントから抜かないでください。故障の原因になったり、ランプの交換時期が早 くなります。

**4** リモコンを使っていた場合は、R/C ON OFFスイッチを「OFF」にします。



#### ポイント

リモコンの R/C ON OFF スイッチが「ON」になっていると電池が消耗します。使用しないときは R/C ON OFF スイッチを「OFF」にしてください。

**5** フロントフットが出ているときは収納します。 本体を手で支えながらフットレバーを指で引き上げ、ゆっくり本体を下に降ろします。



**6** レンズカバーを取り付けます。

## 投写位置の調整

上下の投写位置を調整できます。

### フット調整

プロジェクターの投写角度を調整します。投写ができるだけスクリーンと直角になるように調 整してください。

1 フットレバーを指で引き上げながらプロジェクターの前部分を持ち上げます。 フロントフットが出てきます。



- 2 3 フットレバーから指を離した後、本体からも手を離します。
- フロントフット下部を回して高さを微調整します。



ポイント

- フット調整をすると、画面が台形に歪むことがあります。台形歪みは台形補正で調整し てください。(参照:38ページ)
- フロントフットは、フットレバーを指で引き上げながらプロジェクターを降ろして収納 します。

## 投写サイズの調整

投写サイズを調整したり、台形歪みを補正できます。

#### ポイント

画面サイズを切り替えるリサイズ機能(参照:45 ページ)や一部分を拡大する E ズーム機能 (参照:47 ページ)もあります。

\_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_

## ズームの調整

**1** ズームリングを回して調整します(約1.3倍まで拡大できます)。



さらに拡大したいときは、投写距離で調整してください。(参照:15ページ)

ポイント

オプションレンズを使用している場合は、オプションレンズに添付の取扱説明書をご覧く ださい。

## 台形補正

フット調整で画面が台形に歪んだ場合は補正します。

**1** [Keystone +、-] ボタンを押し、画面を長方形にします。



#### ポイント

- 台形補正をすると画面が小さくなります。
- 台形補正の状態は記憶されます。投写位置や角度を変えたときは、設置位置にあった状態に再調整してください。
- 台形補正でムラが目立つ場合は、シャープネスを下げてください。(参照:58ページ)
- ・ 台形補正はメニューでも調整できます。(参照:60ページ)

## 画質の調整

映像のピントや乱れを調整します。

フォーカス調整

映像のフォーカス(ピント)を合わせます。

**1** フォーカスリングを回して調整します。



ポイント

- レンズが汚れているときや結露して曇っているときはピントが合いません。汚れや曇り を取り除いてください。(参照:80ページ)
- 設置距離が1.1~14.6mからはずれると、うまく調整できません。設置距離を確認してください。
- オプションレンズを使用している場合は、オプションレンズに添付の取扱説明書をご覧 ください。

### Auto 調整(コンピュータ映像投写時)

コンピュータの映像を自動的に最適な状態に調整します。調整されるのは、トラッキング、表示 位置、同期の3項目です。

1 本体の [← Enter] (リモコンの場合は [Auto]) ボタンを押します。





画質の調整-39

ポイント

- Eズームや A/V Mute、ピクチャー・イン・ピクチャーを実行しているときに Auto 調整をすると、実行している機能を解除してから調整します。
- コンピュータが出力している信号の種類によっては、うまく調整できない場合があります。そのような場合は、それぞれトラッキングと同期を調整してください。(参照:40 ページ)

## トラッキング調整(コンピュータ映像投写時)

コンピュータの映像に縦の縞模様が出る場合に調整します。

1 本体の [Tracking +、−] ボタンを押します。



/	Sync.•	
C Stacking	Θ	
r/	Sync.	

## 同期調整(コンピュータ映像投写時)

コンピュータの映像にちらつき、ぼやけ、横ノイズが出る場合に調整します。

**1** 本体の [Sync +、−] ボタンを押します。





調整値呼び出し(コンピュータ映像投写時) 調整値をプリセットとして記憶しておき、必要なときに呼び出すことができます。

 リモコンの [Preset] ボタンを押します。 押すごとに Preset1 ~5のうち登録してある番号が順に切り替わります。





#### ポイント

- ちらつき、ほやけを調整した後でコンピュータの出力値(解像度や表示色)などを変更した場合は、再度調整が必要になることがあります。
- ちらつき、ぼやけは、明るさやコントラスト\*の調整で発生することもあります。
- トラッキング調整の後に同期を調整したほうが鮮明に調整できます。
- ビデオ映像投写時やメニュー表示時など、コンピュータからの映像信号が入っていない 状態では、Auto調整、トラッキング調整、同期調整はできません。
- プリセットはあらかじめ登録が必要です。(参照:58ページ)

## 40 - 画質の調整

機能の紹介

投写時にボタンで操作できる機能には、次表のものがあります。

は林台に	(総合)と 「「「一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一		ボタン	
11元日已	nt 1%/st –	本体	リモコン	38°741. 🔪 🔪
ヘルプ	トラブル発生時の解決方法を表示します。	Help	Help	42
A/V Mute	映像と音声を一時的に消します。	A/V Mute	A/V Mute	44
Freeze	映像を停止します。		Freeze	44
リサイズ	映像のサイズを切り替えます。	Resize	Resize	45
Eズーム	映像を拡大します。		Zoom	47
エフェクト	映像に装飾を付けます。		Effect	48
ピクチャー・イン・ ピクチャー	映像に子画面を付けます。		P in P	51
プリセット	記憶した調整値を呼び出します。		Preset	40
台形補正	台形歪みを補正します。	Keystone		38
Auto 調整	映像を自動的に最適な状態に調整します。	Enter	Auto	39
トラッキング	縦の縞模様を調整します。	Tracking		40
同期	ちらつきやぼやけ、横ノイズを調整します。	Sync		40
音量	音量を調整します。	Shift + Volume	Volume	52
メニュー	メニューを表示します。	Menu	Menu	56

### ヘルプ機能

トラブル発生時の解決方法を項目別に表示します。困ったときにお使いください。

**1** [Help] ボタンを押します。 ヘルプメニューが表示されます。



**2** 項目を選択します。

本体の[Sync+、-]ボタンを押して(リモコンの場合は[Enter]ボタンを上下に倒して)項目 を選択します。

 $\sim$ 

C



3 項目を決定します。 本体の[↓ (Enter)](リモコンの場合は [Enter])ボタンを押して項目を決定します。



4 手順2、3の操作と同様にさらに詳細な項目を選択・決定します。



#### ポイント

 ヘルプ機能を使っても分からないときは、本書の「困ったときに」を参照してください。 (参照:70ページ)

\_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_

• ヘルプメニューは、[Esc]または[Help]ボタンを押すと解除されます。

## 投写の中断

映像と音声を一時的に消したり止めたりできます。

### A/V Mute 機能

映像と音声を一時的に消します。このとき、ユーザーロゴを投写するようにも設定できます。

**1** [A/V Mute] ボタンを押します。 映像と音声が消えます。



再度[A/V Mute]ボタンを押すか、音量を調整または、メニューを表示すると解除されます。 映像と音声を一時的に消したときの状態は設定により、次の3種類の中から選択できます。 (参照:60 ページ)



#### Freeze 機能

映像を一時的に停止します。ただし、音は停止しません。

**1** [Freeze] ボタンを押します。 映像が停止します。



再度[Freeze]ボタンを押すと解除されます。

44-投写の中断

# 映像サイズの切り替え

コンピュータ映像投写時は、ウィンドウ表示とリサイジング表示を切り替えます。ビデオ映像 投写時はアスペクト比 4:3 と 16:9 を切り替えます。

1 [Resize] ボタンを押します。

画面サイズが切り替わります。



### ● コンピュータ映像の場合

ウィンドウ表示:入力解像度のまま投写します。投写サイズと映像サイズが異なる場合があります。

リサイジング表示:投写サイズいっぱいになるよう解像度を縮小・拡大して投写します。

#### (例)800×600の場合



(例)1600×1200の場合

リサイジング表示







ウィンドウ表示



ポイント

- 入力解像度が液晶の表示解像度(1024×768ドット)と同じ場合は、サイズは切り替わりません。
- 入力解像度が液晶の表示解像度より大きい場合は、映像の一部が表示されません。表示 されない部分はリモコンの[Enter]ボタンを倒して表示部分をスクロールしてください。
- SXGA(1280×1024ドット)で表示している場合は、左右に表示されない部分ができます。
   全画面表示にしたい場合は、本体の[Shift]を押しながら[Resize]ボタンを押してください。

## 映像サイズの切り替え-45

### ● ビデオ映像の場合

4:3と16:9の映像サイズを切り替えます。デジタルビデオで録画した映像やDVD映像を16:9の ワイド画面で投写できます。



46-映像サイズの切り替え

# 映像の拡大(Eズーム機能)

投写サイズはそのまま映像を拡大します。

**1** [E-Zoom] ボタンを押します。 右下に倍率が表示され、映像が拡大・縮小します。



## 映像の拡大(E ズーム機能) - 47

## エフェクト機能

[Effect] ボタンでプレゼンテーション中の映像に装飾を付けられます。装飾の設定はエフェ クトメニューで変更できます。(参照:59 ページ)

### カーソル/スタンプ

映像にスタンプを押せます。

1 [1] ボタンを押します。

[1] ボタンを押すごとに3種類のカーソル/スタンプに切り替わります。

**2** リモコンの[Enter] ボタンを倒してカーソル/スタンプの位置を移動します。

**3** [Enter] ボタンを押すとカーソル位置にスタンプとして表示されます。



#### ポイント

- [Esc] ボタンを押すとエフェクト機能が解除され、カーソルが消えます。
- [5] ボタンを押すと装飾が消えます。
- エフェクト機能中、リモコンでのマウス操作はできません。

#### 四角

映像に四角を描画できます。

- **1** [2] ボタンを押します。
- **2** リモコンの[Enter] ボタンを倒してカーソルを始点まで移動します。



**3** [Enter] ボタンを押して始点を決定します。

**4** [Enter] ボタンを倒してカーソルを終点まで移動します。



## 48-エフェクト機能

### **5** [Enter]ボタンを押して終点を決定します。

### ポイント

- 決定前に[Esc]ボタンを押すとエフェクト機能が解除され、カーソルが消えます。
- [5] ボタンを押すと装飾が消えます。
- 映像の背景色と四角の色との組み合わせによっては、エフェクトが見えにくい場合があります。その場合は四角の色を変更してください。(参照:59ページ)
- エフェクト機能中、リモコンでのマウス操作はできません。

## スポットライト

映像の一部にスポットライトを当てることができます。

1 [3] ボタンを押します。

[3]ボタンを押すごとに3種類の大きさのスポットライトに切り替わります。

2 [Enter]ボタンを倒してスポットライトを移動します。



ポイント

- [Esc]ボタンを押すとエフェクト機能が解除され、スポットライトが消えます。
- エフェクト機能中、リモコンでのマウス操作はできません。

#### バー

映像に線を描画できます。

**1** [4] ボタンを押します。

[4] ボタンを押すごとに3種類のバーに切り替わります。

2 リモコンの[Enter] ボタンを倒してバーを目的の位置まで移動します。



#### ポイント

- [Esc] ボタンを押すとエフェクト機能が解除され、バーが消えます。
- 映像の背景色とバーの色との組み合わせによっては、エフェクトが見えにくい場合があります。その場合はバーの色を変更してください。(参照:59ページ)
- エフェクト機能中、リモコンでのマウス操作はできません。

## エフェクトクリア

**1** [5] ボタンを押します。 装飾された四角、バーなどが消えます。

# ピクチャー・イン・ピクチャー機能

コンピュータ映像またはビデオ映像の中にビデオ映像を子画面として表示できます。 また、音声を出すこともできます。

**1** [P in P] ボタンを押します。 画面の右上に子画面が左下に操作の案内が表示されます。



2 リモコンの[Enter]ボタンを倒して子画面の位置を移動します。



**3** [E-Zoom]ボタンを押して子画面のサイズを変更します。



- 4 子画面の音声に切り替えるときは[1]ボタンを押します。 音声を切り替えた後、親画面の音声に戻すときは、[2]を押します。
- **5** [Enter]ボタンを押して子画面の表示を決定します。 左下の操作の案内も消えます。

#### ポイント

- 再度[Pin P]ボタンを押すと子画面が消えます。
- 親画面にはコンピュータ映像またはビデオ映像、子画面にはビデオ映像(Video、S-Video) が表示され、子画面のビデオ映像は Pin P 設定で変更できます。(参照:60ページ)
- 子画面の位置とサイズ、音声の切り替えは、子画面の表示を決定する前におこなってください。
- 子画面のサイズは5段階で切り替えられます。

### ピクチャー・イン・ピクチャー機能- 51

音量の調節

音声をプロジェクターのスピーカから出力している場合は、音量を調節できます。

[Shift] を押しながら [Volume +、-] (リモコンの場合は [Volume +、-]) ボタンを押します。



## メニューの構成

設定メニューでは各種調整や設定ができます。

## メニュー項目

メニューはトップメニューとサプメニューがあり、階層構造になっています。また、映像メニューは、入力ソース(接続している端子)によってサプメニューの項目が異なります。



各メニュー項目

映像メニュー・コンピュータ(D-Sub15/BNC) 映像メニュー・コンピュータ(DVI-D)

映像 音声	表示位置 トラッキング	
エフェクト	同期	: 99
設定	明るさ	: 0 :
キャプチャ	コントラスト	: 0 -
高度な設定	シャープネス	: 0 -
情報	ガンマ	
全初期化	【ダイナミッ	ク 【ノーマル【ナチュラル
	入力解像度	:】Auto 】Manual
	プリセット登録	≹ ┛→ 選択
	初期化	┛→ 実行
\$:選択 ❷:フ	3	

映像メニュー・ビデオ(Video/S-Video)

<b>映像</b> 音 エ カ う た う た う た う た う た う た た た た に た っ た っ た っ た っ た っ た っ た っ た	明るさ コントラスト シャープネス ガンマ 単ダイナミック 初期化	:: :: :: :: :: : : : : : : : : : : : :	0 ■ 0 ■ ーマル ■ 実行	ナチュ	ラル	
\$:選択 ❷:入	వ					

映像メニュー・ビデオ(BNC)

快保         表示位置         ●+         調整           音声         コントラスト         0         □         □           設定         色の濃さ         0         □         □         □           キャブチャ         色合い         :         0         □         □         □           青度な設定         シャープネス         :         0         □         □         □         □           情報         ガンマ         :         0         □         □         □         □           全初期化         』ダイナミック         / ノーマル   ナチュラル         スムーズモーション :         □ ON         □ OFF         ビデオ信号方式         ●+         裏行	決像         表示位置         ●・調整           音声         明るさ         :         0           ゴントラスト         :         0
≑: 選択 ❹ : 入る	

ポイント

- 映像メニューは投写している入力ソースによって表示される項目が異なり、投写してい る入力ソース以外のメニューを調整することはできません。
- 映像信号が入力されていないときは映像メニューが調整できません。

映像 音量 0 5 音声 ÷ エフェクト 設定 P キャプチャ 高度な設定 情報 全初期化 ≑: 選択 🕘 : 入る

音声メニュー

エフェクトメニュー

映像 音 <u>エフェクト</u> 設定 キャプチャ 高度な設定 情報 全初期化	1 カーソル/スタンプ 2 四角 3 スポットライト 4 パー ポインタ移動速度 初期化	0 + 0 + 0 + 0 + 1 ∟ 0 +	設定 定定 定 定 定 用 単 円
\$:選択 ❷:入	3		

設定メニュー

映像 音声 エファクト 設定 キャプチャ 高度な設定 情報 全初期化	キーストーン P in P ノーシグナル表示 入力表示 A/VMute BNC Sleep Mode 初期化	: 0 5 : コンボジッ : 0FF 単黒 : 0N 単 0FF : 黒 目 青 : RGB ¥YCbC : 0N 単 0FF • 実行	▶ ∥ S-Video   青 ∥ □ ⊐́   □ ⊐́ ;r
含・選択 ❹・入	3		

高度な設定メニュー

映像 音声	言語 スタートアップ	●→ 選択 [日本語 ] パスクリーン:	
エフェクト 設定 キャプチャ	カラー設定 Comp2Syncタ	●ON  ●OFF :● Auto ● Manual ④+ 選択 ーミネーション:●ON ● OF	沢 F
高度な設定情報	リア 天吊り	: ON OFF ON OFF	
全初期化	初期化	2+ 実行	
≑:選択 ❷:フ	5		

キャプチャメニュー

<b>除像</b> 音エフェクト 設定 プチャプチャ 高報 情報 名初期化	ユーザーロゴキャ <i>ブ</i> チャ <b>9</b> *	実行
◆: 選択 ❹: 入	.3	

情報メニュー

映像 音フェクト 設定 プチャ 高度 マプ た設定 情報 変 期化	ランプ点灯時間 映像ソース 周波数 SYNC極性 SYNCモード 入力解像度 リフレッシュレート	: 9999 H : Computer 1 : H 999. 99 KHz : V 999. 99 Hz : H Positive : V Negative : Sync On Green : 9999 >9999 : 999. 9 Hz	
\$:選択  : 実	行		

情報メニューは、ランプの累積使用時間と、投 写している入力ソースの設定状態を表示して います。

#### ポイント

ランプ点灯時間は、0~10時間までは0H、10時間以上は1時間単位で表示します。

## メニューの操作

メニューは本体、リモコン、どちらでも操作できます。

## 操作方法

**1** [Menu] ボタンを押します。 トップメニューが表示されます。



### **2** 項目を選択します。

本体の[Sync +、-]ボタンを押して(リモコンの場合は[Enter]ボタンを上下に倒して)項目 を選択します。

õ

omp2



#### **3** 項目を決定します。

本体の[↓ (Enter)](リモコンの場合は[Enter])ボタンを押して項目を決定します。 サブメニューが表示されます。

4 さらに詳細なサブ項目を選択します。

本体の[Sync +、ー]ボタンを押して(リモコンの場合は[Enter]ボタンを上下に倒して)サブ 項目を選択します。

映像メニューや情報メニューは投写している入力ソースによって表示される項目が異なりま す。

言語 スタートアッ:	
	ON OFF
カラー設定	:[] Auto   []Manual 🕗 選択
Comp2Syncタ リア 天吊り 初期化	'ーミネーション : ┃ ON ┃ OFF :   ON     OFF :   ON     OFF ②◆ 実行

### 56-メニューの操作

#### 5 設定値を選択します。

本体の[Tracking +、-]ボタンを押して(リモコンの場合は[Enter]ボタンを左右に倒して)設 定値を選択します。

言語 スタートアップ	
	ON OFF
カラー設定	: Auto
Comp2Sync夕·	ーミネーション : ▌ON ┃ OFF
リア	:[] ONOFF
天吊り	:∎ON ∎OFF
初期化	●→ 実行

#### ポイント

- ・ 設定を実行したり下の階層へ続くサブ項目は、項目名の後ろに「→ (Enter)」が付いています。この項目の場合は[Enter]を押して決定した後、さらに設定値を選択します。
- 各設定項目の機能については各設定項目の一覧表を参照してください。(参照:58ページ)

6

#### 続いて他の項目も同様に設定します。

**7** [Menu]ボタンを押します。 メニューを終了します。

#### ポイント

- [Esc]ボタンを押すと1つ前の階層のメニューに戻ります。
- 映像メニューは投写している入力ソースによって表示される項目が異なり、投写している入力ソース以外のメニュー調整をすることはできません。
- 映像信号が何も入っていないときは映像メニューが調整できません。
- 一度メニューを終了した後、再度メニューを表示させると、最後に設定した画面(手順7で メニューを終了する直前の状態)が表示されます。

## 各設定項目

トップメニュー	サブメニュー	機能	初期設定値
映像	表示位置	映像の表示位置を上下左右に移動します。 [Enter] ボタンを押して表示される調整画面で調整します。	中心值
	トラッキング	コンピュータ映像に縦の縞模様が出るときに調整します。	接続信号に よる
	同期	<ul> <li>コンピュータ映像にちらつき、ぼやけ、横ノイズが出るときに調整します。</li> <li>ちらつき、ぼやけは、明るさやコントラスト*の調整で発生することもあります。</li> <li>トラッキング調整の後に同期を調整したほうが鮮明に調整できます。</li> </ul>	0
	明るさ	映像の明るさを調整します。	中心值
	コントラスト *	映像の明暗の差を調整します。	中心值
	色の濃さ	映像の色の濃さを調整します。	中心值
	色合い	映像の色合いを調整します。	中心值
	シャープネス	映像のシャープ感を調整します。	中心值
	ガンマ	映像の色の鮮やかさを補正します。 ダイナミック:色の差がはっきりした映像にします。図形などの表示 に向いています。 ノーマル:補正しない色合いのまま投写します。 ナチュラル:自然な色合いの映像にします。ビデオ映像に向いていま す。	ノーマル
	入力解像度	入力解像度を設定します。 Auto:入力解像度を自動的に調整します。 Manual:[Enter] ボタンを押して表示される入力解像度選択メニュー から選択します。	Auto
	プリセット登録	コンピュータ入力信号の現在の調整値(入力解像度、トラッキング、同 期信号、明るさ、コントラスト、シャープネス、ガンマ、表示位置)を 保存しておくことができます。 [Enter] ボタンを押して表示されるプリセット選択メニューから登録 するプリセット番号を選択します。 • プリセットとして登録される調整値は現在の状態です。あらかじめ 最適な状態に調整してから登録してください。 • プリセットされている調整値は[Preset] ボタンで呼び出せます。 (参照:40ページ)	登録なし
	スムーズ モーション	「ON」にすると、映画などを見るときに、動きが滑らかになります。 色がちらついて見える場合は「OFF」にしてご覧ください。	ON
	ビデオ信号方式	ビデオ信号方式を設定します。 [Enter] ボタンを押して表示される Video 信号方式選択メニューから 選択します。 •「Auto」にすると自動的にビデオ信号を設定しますが、PAL(60Hz) 方式の場合は「Auto」にしないでください。	Auto
	初期化	映像メニューの調整値を初期値に戻します。 [Enter] ボタンを押して表示される確認画面で「はい」を選択します。 • 映像や音声などすべての設定を初期値に戻すときは「全初期化」を 実行してください。(参照:61 ページ)	-

58-メニューの操作

トップメニュー	サブメニュー	機能	初期設定値
音声	音量	音量を調整します。	15
	高音	高音の強さを調整します。	中心值
	低音	低音の強さを調整します。	中心值
	SRS Space	音の広がりを調整します。	2
	SRS Center	音の奥行きを調整します。	2
	初期化	<ul> <li>音声メニューの調整値を初期値に戻します。</li> <li>[Enter] ボタンを押して表示される確認画面で「はい」を選択します。</li> <li>映像や音声などすべての設定を初期値に戻すときは「全初期化」を 実行してください。(参照:61 ページ)</li> </ul>	_
エフェクト	カーソル/ スタンプ	<ul> <li>[1] ボタンに割り当てられているカーソル / スタンプの形状や倍率、</li> <li>色、長さを設定します。。</li> <li>[Enter]ボタンを押して表示されるカーソル/スタンプ設定メニューで</li> <li>項目を選択し、設定します。1 ~ 3 の種類それぞれに、形状や倍率、</li> <li>色、長さの条件を設定できます。(選択したカーソルの形状によっては、</li> <li>倍率や色・長さが設定でさません。)</li> <li>カーソル / スタンプは [1] ボタンで実行し、[1] ボタンを押すごと</li> <li>に種類 1 ~ 3 のカーソル / スタンプが順に切り替わります。(参照: 48 ページ)</li> </ul>	種類1~3で 個別設定
	四角	<ul> <li>[2] ボタンに割り当てられている四角の色や塗りつぶしの有無、形状を設定します。</li> <li>[Enter] ボタンを押して表示される四角設定メニューで項目を選択し、設定します。</li> <li>● 四角は [2] ボタンで実行します。(参照:48 ページ)</li> </ul>	色:マゼンタ 塗りつぶし: なし 形状:四角
	スポットライト	<ul> <li>[3] ボタンに割り当てられているスポットライトの大きさを設定します。</li> <li>[Enter] ボタンを押して表示される スポットライト設定メニューから 選択します。</li> <li>スポットライトは [3] ボタンで実行します。</li> <li>(参照:49ページ)</li> </ul>	大きさ:中
	<u>//</u> -	<ul> <li>[4] ボタンに割り当てられているバーの色や方向、線幅を設定します。</li> <li>[Enter] ボタンを押して表示されるバー設定メニューで項目を選択し、 設定します。1 ~ 3の種類それぞれに、色や方向、線幅の条件を設定 できます。</li> <li>・バーは [4] ボタンで実行し、[4] ボタンを押すごとに種類1~3の バーが順に切り替わります。(参照:50ページ)</li> </ul>	種類 1 ~ 3 で 個別設定
	ポインタ移動 速度	ボインタの移動速度を選択します。 L:遅い M:中間 H:速い	М
	初期化	エフェクトメニューの調整値を初期値に戻します。 [Enter] ボタンを押して表示される確認画面で「はい」を選択します。 • 映像や音声などすべての設定を初期値に戻すときは「全初期化」を 実行してください。(参照:61 ページ)	_

トップメニュー	サブメニュー	機能	初期設定値
設定	キーストーン	<ul> <li>台形歪みを調整します。</li> <li>台形補正をすると画面が小さくなります。</li> <li>台形補正の状態は記憶されます。投写位置や角度を変えたときは、設置位置にあった状態に再調整してください。</li> <li>台形補正でムラが目立つ場合は、シャープネスを下げてください。</li> <li>(参照:58ページ)</li> </ul>	中心値
	P in P	ビクチャー・イン・ピクチャー機能の子画面の 入力ソースを設定しま す。 ・ピクチャー・イン・ピクチャー機能は [PinP] ボタンで実行します。 <u>(参照:51ページ)</u>	コンポジット
	ノーシグナル 表示	<ul> <li>映像信号が入力されていないときなどのメッセージ表示の状態を設定します。</li> <li>ユーザーロゴを変更するには、ユーザーロゴの登録と設定が必要です。</li> </ul>	青
	入力表示	入力ソースを画面に表示するかしないかを設定します。	ON
	A/V Mute	<ul> <li>[A/V Mute] ボタンを押したときの画面の状態を設定します。</li> <li>ユーザーロゴを変更するには、ユーザーロゴの登録と設定が必要です。</li> </ul>	黒
	BNC	BNC 端子に接続する入力映像信号のモードを設定します。 RGB:RGB信号が入力できます。 YCbCr:ビデオ信号(YCbCrまたは YPbPr)が入力できます。	RGB
	Sleep Mode	映像信号が入力されていないときの省電力機能を設定します。「ON」に しておくと、「映像信号が入力されていません」の表示状態で30 分間 操作しないと自動的に投写を終了し、Sleep Mode になります。(オペ レーションインジケータはオレンジ色に点灯しています。) [Power] ボタンを押すと投写を再開します。	ON
	初期化	設定メニューの調整値を初期値に戻します。 [Enter] ボタンを押して表示される確認画面で「はい」を選択します。 • 映像や音声などすべての設定を初期値に戻すときは「全初期化」を 実行してください。 <u>(参照:61 ページ)</u>	-
キャプチャ	ユ ー ザ ー ロ ゴ キャプチャ	<ul> <li>ユーザーロゴを登録します。(参照:62ページ)</li> <li>[Enter] ボタンを押して表示される確認画面に従って操作します。</li> <li>保存にはしばらく時間がかかります。保存している間は、プロジェクターや接続している機器を操作しないでください。故障の原因になります。</li> <li>登録できるサイズは 400×300ドットです。</li> <li>ビデオ映像を投写しているときは、表示サイズが変更されます。</li> </ul>	EPSON ロゴ
高度な設定	言語	メッセージに表示する言語を設定します。 [Enter] ボタンを押して表示される言語の選択メニューから選択しま す。	日本語
	スタートアップ スクリーン	電源オン後のウォームアップ時にユーザーロゴを表示できます。 • ユーザーロゴを変更するには、ユーザーロゴの登録と設定が必要で す。	ON
	カラー設定	映像の色温度*を調整します。 Auto:カラー設定を自動的に調整します。 Manual:[Enter]ボタンを押して表示されるカラー設定メニューで項 目を選択し、設定します。 ・ 色温度は数字を目安に設定してください。 ・ 黒レベルと白レベルは、プロジェクターを複数 台スタックして使用 するときにのみ必要となる設定です。	Auto

トップメニュー	サブメニュー	機能	初期設定値
高度な設定	Comp2 Sync ターミネーショ ン	Computer2 端子のターミネーションモードを設定します。映像の端末 処理を行えます。 ON:アナログ (75Ω) で終端します。 OFF:TTL 入力です。 • 通常は [OFF] で使用します。スイッチャーなどでアナログ (75Ω) 終端が必要なとき [ON] にします。	OFF
	リア	半透過性のスクリーンに後方から投写するときに「ON」に設定します。 投写映像が左右反転します。	OFF
	天吊り	<ul> <li>天井に取り付けて投写するときに「ON」に設定します。投写映像が上下左右反転します。</li> <li>天吊りで使用するには天吊り用オプションが必要です。(参照:86 ページ)</li> </ul>	OFF
	初期化	<ul> <li>高度な設定メニューの調整値を初期値に戻します。</li> <li>[Enter] ボタンを押して表示される確認画面で「はい」を選択します。</li> <li>映像や音声などすべての設定を初期値に戻すときは「全初期化」を 実行してください。</li> </ul>	-
情報		(現在の設定を表示します)	-
全初期化	実行	設定メニューの全項目を初期設定に戻します。 [Enter] ボタンを押して表示される確認画面で「はい」を選択します。 ・映像や音声などメニューごとの設定を初期値に戻すときは、それぞ れのサブメニューで「初期化」を実行してください。 ・ユーザーロゴ、ランプ点灯時間、言語、BNCの設定は初期値に戻り ません。ランプを交換した場合は、ランプ点灯時間の初期化をして ください。(参照:85ページ)	_

・映像メニューや情報メニューは投写している入力ソースによって表示される項目が異なり、投写している入力ソース以外のメニューを調整することはできません。
 ・情報メニューは投写している入力ソースの設定状態を表示します。

## ユーザーロゴの登録

現在表示している映像をユーザーロゴとして登録します。

- 1 ユーザーロゴとして登録したい映像を表示します。
- **2** [Menu] ボタンを押し、「キャプチャ」-「ユーザーロゴキャプチャ」を選択します。 確認画面が表示されます。

映像 音声 フェクト 記定 <i>マブチャ</i> 高度報 情報 期化	<b>(ユーザー</b> ロゴキャプチャ ⊕»	実行
:戻る ❷:5	実行	

**3** [はい]を選択し、本体の[←] [Enter])(リモコンの場合は[Enter])ボタンを押します。 登録する映像が表示されます。

ユーザーロゴキャプチャ
現在投射されている映像の一部を ユーザーロゴとして使いますか?
はい いいえ

確認画面が表示されます。



62-メニューの操作

5 [はい]を選択し、本体の[←] (Enter)](リモコンの場合は[Enter])ボタンを押します。 倍率設定画面が表示されます。



6 倍率を選択し、本体の[← (Enter)](リモコンの場合は[Enter])ボタンを押します。 保存を確認する画面が表示されます。

ユーザーロゴキャプチャ
表示倍率を設定してください 
表示倍率 : ● 100% ● 200% ● 300%

7 [はい]を選択し、本体の[←](Enter)](リモコンの場合は[Enter])ボタンを押します。 映像が保存されます。保存終了画面が表示されるまでしばらくお待ちください。



#### ポイント

- 保存にはしばらく時間がかかります(約40秒)。保存している間は、プロジェクターや接続している機器を操作しないでください。故障の原因になります。
- 登録できるサイズは 400 × 300 ドットです。
- ビデオ映像を投写しているときは、表示サイズが変更されます。

## メニューの操作-63

# Projector Softwareの紹介

Projector Software には、プレゼンテーション支援の機能があります。

### Projector Software の概要

Projector Softwareには次のものがあります。

#### EMP Link V

コンピュータからプロジェクターの設定を変更できます。エフェクトボタンに機能を割り付けたりユーザーロゴも編集できます。(参照: EMP Link Vユーザーズガイド(PDF))

② EMP Link V ファイル(F) オプション(O) ヘルプ(H)	_ 🗆 X
	10
登録名 現在の設定 ■ 登録…	削除
直線 🏏 🗋 🕢 🔽 🗿 ズーム	
スタンプ 👱 🕨 🗸 画面グリア	
ポインタを変更し、任意の場所にスタンプを打ちます。	
	·] 戎]
実行時のショートカットキー: つけ・I う	-21-

## コンピュータとの接続

EMP Link Vを使用するときは、コンピュータとプロジェクターをシリアル接続してください。

### シリアル接続

∕∧注意

- 接続する前にプロジェクターの電源を切ってください。電源が入った状態で接続すると、故障の原因になります。
- ケーブルのコネクタ形状と端子の形状を確認して接続してください。向きや形状が異なっているものを無理に押し込むと、故障や機器の破損の原因になります。

#### ポイント

- コンピュータのポートの形状によっては、接続の際にアダプタなどが必要になります。
   詳しくはコンピュータの取扱説明書を参照してください。
- ここで接続するコンピュータは、プロジェクターの設定を変更したり操作するためのコンピュータです。投写映像を出力するコンピュータは、Computerlまたは2に接続してください。(参照:17ページ)
- Softoware を使用する前にプロジェクターの電源を入れ、接続設定をしてください。

#### ● Windows コンピュータの場合

コンピュータのシリアルポートとプロジェクターの Mouse/Com 端子を同梱の PC シリアル ケーブルとメインケーブルで接続します。



### Macintosh の場合

コンピュータのプリンタポートまたはモデムポートとプロジェクターの Mouse/Com 端子を 同梱のMACシリアルケーブルとメインケーブルで接続します。



## 66-コンピュータとの接続

インストール ここでは EMP Link Vのインストール方法について説明します。

#### 動作環境

お使いのコンピュータで本Softwareが動作可能か確認してください。

#### ● Windows の動作環境

	Windows		
動作可能コンピュータ	Windows95/98/NT4.0/2000 が動作する NEC PC98-NX シリーズまたは DOS/V コンピュータ CPU:Pentium 133MHz 以上		
搭載メモリ容量	32MByte 以上(Acrobat Reader 動作時 8MByte 増)		
ハードディスク空き容量	・EMP Link V/EMP Link PDF ユーザーズガイド	5MByte 以上	
	Acrobat Reader	10MByte 以上 <sup>※</sup>	
ディスプレイ	16bit ハイカラー(640x480)以上の解像度		

※中国語、韓国語の場合は20MByte以上必要となります。

### ● Macintosh の動作環境

Macintosh			
動作可能システム	Apple 漢字 Talk7.5.5/OS7.6/OS8.0/OS8.1/OS8.5/OS8.5.1/OS8.6/OS9.0/OS9.0.4/OS9.1 CPU:Power PC 以上		
主記憶メモリ空容量	32MByte 以上(AcrobatReader 動作時 22Mbyte 增)		
ハードディスク空き容量	・EMP Link V /EMP Link PDF ユーザーズガイド 5MByte 以上		
	Acrobat Reader	15MByte 以上 <sup>※</sup>	
ディスプレイ	32000 色(640 × 480)以上		

※欧文の場合は 10MByte以上、韓国語の場合は25MByte 以上必要となります。

## インストール

ここではWindows98の画面で説明していますが、Windows95でも同様に操作できます。

#### ポイント

EMP Link V のユーザーズガイドは PDF という形式で CD-ROM に保存されています。読む ためには Acrobat Readerが必要ですので、コンピュータにインストールされていない場合は EMP Link V と一緒にインストールすることをお奨めします。

#### Windows の場合

**1** Windows を起動し CD-ROM をセットします。 セットアッププログラムが自動的に起動します。

#### ポイント

セットアッププログラムが起動しない場合は、[スタート]-[ファイル名を指定して実行] で[ファイル名を指定して実行]ダイアログボックスを開き、「CD-ROM のドライブ名:¥ SETUP」を指定して[OK]をクリックしてください。

ファイル名を指注	定して実行			?×
	開きたいプログラム、 ネット リソースの名前	フォルダ、ドキュメ を入力してください	ント、またはイン Ve	g-
名前( <u>O</u> ):	D:¥SETUP			•
	ОК	キャンセ	ル 参照(	<u>3</u> )

2 言語とインストールするプログラムを選択して [OK]をクリックします。 インストールが始まります。以降は画面の指示に従って進めてください。

📲 EMP Link V Setup 📃 🗖 🗙
Copyright © 1996-2000 SEIKO EPSON CORPORATION
EMP Link Vセットアップへようこそ。 項目を違択してください。
言語
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
アプリケーション
EMP Link V 🗖 Acrobat Reader
OK 終了

#### ポイント

アンインストールするときは、[マイコンピュータ] – [コントロールパネル] – [アプリケーションの追加と削除]で「EMP Link V」を選択し、[追加と削除]を実行します。

### Macintoshの場合

Macintosh を起動し CD-ROM をセットします。

**2** EMP Link Installerアイコンをダブルクリックします。 セットアッププログラムが起動します。



**3** 言語を選択して[OK]をクリックします。 インストールが始まります。以降は画面の指示に従って進めてください。

EMP Link V Setup			
Copyright © 1996-2000 SEIKO EPSON CORPORATION			
ようこそEMP Link V セットアッププログラムへ。 セットアップを開始する前に表示言語を選択してください。			
日本語			
終了 OK			

#### ポイント

アンインストールするときは、インストールした「EMP Link V」フォルダと、「システム」-「初期設定」内の「EMP Link V」をごみ箱にドラッグします。

## ユーザーズガイドを読む

#### ● Windows の場合

[スタート]-[プログラム]-[EMP Link V]-[User's Guide]を選択して開きます。

#### ● Macintosh の場合

「EMP Link V」フォルダ内の「User's Guide」アイコンをダブルクリックして開きます。

# 故障かなと思ったら

故障かな?と思ったら、まず本体のインジケータをご覧ください。 本プロジェクターには「オペレーションインジケータ」「ランプインジケータ」「温度インジ ケータ」があり、プロジェクターの状態を知らせています。



## オペレーションインジケータ

インジケータの状態	原因	処置または状態	参照ページ
オレンジ色に点灯	スタンバイ状態です	(異常ではありません) [Power ]ボタンを押すと投写を開始します。	31
オレンジ色に点滅	クールダウン中です	<ul> <li>(異常ではありません)</li> <li>そのまましばらくお待ちください。</li> <li>クールダウン*(ランプを冷やす動作)の時間は外気温等によって変わります。</li> <li>クールダウン中は[Power]ボタンは操作できません。</li> <li>クールダウンが終了するとオレンジ色の点灯に変わりますので、もう一度操作してください。</li> </ul>	34
緑色に点灯	投写中です	(異常ではありません)	32
緑色に点滅	ウォームアップ中です	<ul> <li>(異常ではありません)</li> <li>そのまましばらくお待ちください。</li> <li>ウォームアップの時間は約 30 秒間です。</li> <li>ウォームアップ終了後、緑色の点滅が点灯に変わります。</li> </ul>	32
赤色に点滅	内部に異常があります	ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い 上げの販売店またはエプソンサービスコールセンター (本 書裏表紙に記載) に修理を依頼してください。	
消灯	電源が入っていません	電源が入っていません • ランプの交換をおこなった場合は、ランプやファンが確 実に取り付けられているか確認してください。ランプ及 びファンが確実に取り付けられていない場合は、電源が 入らない構造になっています。 • 電源ケーブルの接続を確認してください。 • コンセントの電源を確認してください。	31
ランプインジケータ

インジケータの状態	原因	処置または状態	参照ページ
赤色に点滅	ランプに異常が発生して います	<ul> <li>ランプを取り出し、ランプが割れていないか確認します。割れていなければ再セットします。その後、電源プラグを差し、本体の電源を入れます。それでも直らないときや、ランプが割れている場合は、破片でけがをしないように取り扱いに注意し、エブソンサービスコールセンターに修理を依頼してください。(交換しないと映像を投写することはできません。)</li> </ul>	83
オレンジ色に点滅	ランプの交換時期が近づ いています	新しいランプの用意をしてください。使用条件により交換 時期が早まる場合がありますので、早めのランプ交換をお 勧めします。	83
消灯		(異常ではありません) 電源が入っていない、または、正常に投写中です。	

# 温度インジケータ

インジケータの状態	原因	処置または状態	参照ペー ジ
赤色に点灯	内部が高温になっていま す (オーバーヒート)	ランプが自動的に消灯し、投写できなくなります。約5分 間は、そのままの状態でお待ちください。5分経過したら、 電源プラグを一旦抜いて、差し直します。 オーバーヒートした場合は、次の2点を確認して改善し ます。	
		<ul> <li>吸気口・排気口がふさがれていないか、壁際に設置されていないか確認してください。</li> </ul>	14
		・エアーフィルタにホコリかだまつている場合は、特殊をしてください。 電源ブラグを差し直すと、状態が復帰しますのでプロジェ クターの [Power] ボタンを押して電源を入れ直します。 上記の改善を行っても、繰り返しオーバーヒート状態に なったり、電源を入れ直したときにインジケータが異常を 示したときは、ご使用を中止し、電源ブラグをコンセント から抜き、お買い上げの販売店またはエブソンサービス コールセンターに修理を依頼してください。	81
赤色に点滅	内部に異常があります	ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い 上げの販売店またはエプソンサービスコールセンター(本 書裏表紙に記載)に修理を依頼してください。	
オレンジ色に点滅	高速冷却中	<ul> <li>異常ではありません。更に高温になると投写を自動的に 停止します。</li> <li>使用環境や使用状態によって異なりますが、使用時の温度が約35 ℃以上になると、高速冷却状態になることが あります。そのまま使い続けることはできますが、なる べく35 ℃以上での環境でお使いください。</li> <li>吸気口・排気口をふさがないよう、通気性のよい場所に 設置してください。</li> <li>エアーフィルタの掃除をしてください。</li> </ul>	14 81
消灯		(異常ではありません) 電源が入っていない、または、正常に投写中です。	

#### ポイント

- - -

- インジケータは正常なのに投写映像が異常のときは、次ページの「インジケータを見て もわからないとき」をご参照ください。
- 各インジケータがこの表にない状態のときは販売店または、プロジェクターインフォ メーションにお問い合わせください。

# 故障かなと思ったら-71

\_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_

# インジケータを見てもわからないとき

次のような現象でインジケータを見てもわからないときは、各項目を参照してください。

- ・映像が写らない ・映像が汚い
- ・映像が切れる(大きい)/小さい
- ・映像の色が悪い
- ・映像が暗い

# 映像が写らない

# ● 何も表示されない



何も表示されない

- 72ページ 74ページ 76ページ 77ページ <u>\_\_\_\_</u> 77ページ
- ・音が出ない 78ページ ・リモコンで操作ができない ・終了しない
- ・EMP Link V が動作しない

78ページ 79ページ 79ページ

●レンズカバーが付いたままではありませんか? 参照: 31ページ ●電源を OFF にしてすぐ ON にしませんでしたか? 投写終了後(クールダウン中)は「Power」ボタンの操作はできませ ん。クールダウン\*(投写ランプを冷やす動作:オペレーションインジ ケータがオレンジ色に点滅しています)が終了してから「Power]ボ タンの操作が有効となります。 参照: 34 ページ ●Sleep Mode をオンにしていませんか? Sleep Mode を [ON] に設定した場合、映像信号が入らない状態で 30 分間操作しないと、ランプが自動的に消灯します。このときオペレー ションインジケータがオレンジ色に点灯します。 参照:60ページ ●[Power] ボタンを押しましたか? 参照: 32 ページ ●映像の明るさは正しく調整されていますか? 参照:58ページ ●[A/V Mute] モードになっていませんか? 参照:44 ページ 入力映像そのものが真黒になっていませんか? スクリーンセーバーなどで入力映像が真黒になっていることがありま

す。

●映像信号が入力されていますか?

「メニュー」ー「設定」ー「ノーシグナル表示」で OFF に設定されて いるときは、メッセージが表示されません。黒または青に設定して、 メッセージを表示させてください。 メッセージが表示されたときは、それぞれの項目を参照してください。

参照: 73 ページ



「この信号は本プロジェ クターでは受けられな いタイプです」と表示さ れる



「映像信 号が入力され て いません」と表示される

# ●コンピュータから出力されている映像信号の解像度が UXGA

(1,600x1,200) より上になっていませんか?

<u>参照:18ページ</u>

●コンピュータから出力されている映像信号の周波数が対応するモード か確認してください。

コンピュータから出力されている映像信号の解像度・周波数の変更 は、コンピュータの取扱説明書などでご確認ください。

参照: 18 ページ

●ケーブル類が正しく接続されていますか?

参照:17ページ

●接続した映像入力端子を正しく選択させていますか?

本体の [Computer] または [Video] (リモコンの場合は [Comp1]、 [Comp2/YCbCr]、[Video]) ボタンを押し、映像を切り替えてくださ い。

参照: 33 ページ

- ●接続されたコンピュータまたはビデオ機器の電源は入っていますか? 参照:32ページ
- ●ノートタイプや液晶ー体型タイプのコンピュータのときには、プロ ジェクターに映像信号を出力させることが必要になります。

通常は映像信号が液晶画面への出力だけで、外部に出力されていませんので、外部に切り替えてください。

外部に映像信号を出力すると、液晶画面に映像が出せないモデルもあ ります。接続したコンピュータの取扱説明書「外部出力のしかた」「外 付けモニタへ出力のしかた」などを参照してください。

参照: 17ページ

- ●5BNC 入力していて「メニュー」-「設定」-「BNC」の設定が 「YCbCr」になっていませんか?
  - 「RGB」にしてください。
  - 参照: 60 ページ
- ●「コンポーネントビデオ(色差)」入力していて「メニュー」-「設定」 - 「BNC」が「RGB」になっていませんか?
  - 「YCbCr」にしてください。

<u>参照 : 60 ページ</u>

# 映像が汚い



- 映像がぼやける
- 映像の一部しかピン
   トが合わない

●ピントは正しく調整されていますか?

<u>参照:39ページ</u>

●フット調整で投写角度が大きくなっていませんか?

投写角度が大きい場合、上下でピントがずれて合いにくくなることが あります。

● 投写距離は最適ですか?

投写距離の推奨範囲は、1.1m ~ 14.6m です。この範囲で設置してく ださい。

<u>参照:15 ページ</u>

- ●投写光がスクリーンに対して直角になっていますか?
  参照: 16ページ
- ●レンズが汚れていませんか?

<u>参照:80ページ</u>

●レンズが結露していませんか?

寒い部屋から急に暖かい部屋へ持ち込んだときなど、レンズの表面が 結露して映像がぼやけることがありますが、電源を切ってしばらく放 置してください。

- ●「同期\*・トラッキング\*・表示位置」の調整をしてみましたか? 本体の [Tracking] ボタン・[Sync] ボタンで映像を見ながら調整し ます。「メニュー」を開いて調整することもできます。 参照:40.58 ページ
- ●映像の信号形式の設定は合っていますか?
  - コンピュータ映像の場合

「メニュー」ー「映像」ー「入力解像度」で信号方式を設定してください。入力している映像信号により Auto では判別できないことがあります。

- 参照: 58 ページ
- ビデオ映像の場合
- 「メニュー」ー「映像」ー「ビデオ信号方式」でビデオ信号方式を選択 してください。入力しているビデオ信号により Auto では判別できな いことがあります。

参照: 58 ページ



- 映像が乱れる
- ノイズが入る

●ケーブルは正しく接続されていますか?

参照: 17,27 ページ

●解像度の選択は正しいですか?

本プロジェクターに対応する信号にコンピュータを合わせてください。信号の変更はコンピュータの取扱説明書などで確認してください。 参照:18ページ

●「同期\*・トラッキング\*・表示位置」の調整をしてみましたか? 本体の[Tracking] ボタン・[Sync] ボタンで映像を見ながら調整し ます。「メニュー」を開いて調整することもできます。 参照:40.58 ページ

●ケーブルを延長していませんか?

ケーブルを延長するとノイズが入ることがあります。

●映像の信号形式の設定は合っていますか?

•コンピュータ映像の場合

「メニュー」ー「映像」ー「入力解像度」で、信号方式を設定してく ださい。入力している映像信号により Auto では判別できないことが あります。

参照:58ページ

ビデオ映像の場合

「メニュー」ー「映像」ー「ビデオ信号方式」で、ビデオ信号方式を選 択してください。入力しているビデオ信号により Auto では判別でき ないことがあります。

参照: 58 ページ

# 映像が切れる(大きい)/小さい



・映像が切れる
・小さい



●「Resize」が正しく選択されていない可能性があります。

[Resize] ボタンを押してください。

<u>参照:45ページ</u>

●「表示位置」の調整をしてみましたか?

「メニュー」-「映像」-「表示位置」で調整してください。 参照 : 58 ページ

●解像度の選択は正しいですか?

本プロジェクターに対応する信号にコンピュータを合わせてください。 に得の変更はコンピュータの取扱説明書などで確認してください。 参照:18ページ

#### ノートタイプや液晶ー体型タイプのコンピュータの解像度を変更して ください。

画面いっぱいの表示になるよう解像度を変更するか、映像信号を外部 出力のみにしてください。

参照: 18 ページ

●デュアルディスプレイの設定をしていませんか?

コントロールパネルの「画面のプロパティ」で、デュアルディスプレ イの設定をしていると、プロジェクターでコンピュータ画面の映像を 投写したとき、半分くらいしか表示されません。コンピュータ画面の 映像をすべて表示する場合は、デュアルディスプレイの設定を解除し ます。詳しくは、お使いのコンピュータに組み込んでいるビデオドラ イバのマニュアルをご覧ください。

## 映像の色が悪い



## 映像が暗い



#### ●ランプの交換時期ではありませんか?

ランプインジケータが点滅している場合は、ランプの交換時期が近づいてきていることを知らせています。ランプの交換時期が近づきますと映像が暗くなったり色合いが悪くなりますので、新しいランプと交換してください。

<u>参照:83ページ</u>

●映像の明るさは正しく調整されていますか?
参照:58 ページ

●コントラストは正しく調整されていますか? 参照:58ページ

インジケータを見てもわからないとき-77

# 音が出ない



# リモコンで操作ができない



# 終了しない([Power]ボタンを押した後…)



●オペレーションインジケータがオレンジに点灯したままになってい る。

本プロジェクターは電源を切ってもオペレーションインジケータは消 灯しない構造になっています。

コンセントから電源プラグを抜くと、オペレーションインジケータは 消灯します。

ファンが止まらない。

[Power] ボタンを押して電源を切った後、クールダウン\*(投写ラン プを冷やす動作:オペレーションインジケータがオレンジ色に点滅し ています)をおこないます。その後オペレーションインジケータがオ レンジに点灯しますので、電源プラグをコンセントから抜いてくださ い。

※クールダウンの時間は、外気温等によって変わります。

# EMP Link V が動作しない



#### ポイント

確認の結果、それでも異常があるときは、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご 相談ください。

\_\_\_\_\_

# 本体の掃除・レンズの掃除・エアーフィルタの掃除

本体が汚れたり映像の写りが悪くなったら掃除をしてください。また、エアーフィルタは100時間ごとを目安に掃除をしてください。

∕≜警告

- サービスマン以外の方はケースを絶対に開けないでください。内部には電圧の高い部分が 数多くあり、感電の原因となります。内部の点検・修理・調整・清掃などは、お買い上げの販売 店または、エプソンサービスコールセンターに依頼してください。
- 電源プラグ・電源コネクタの取り扱いには注意してください。取り扱いを誤ると、火災・感電の原因となります。電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。
  - ・電源プラグ・電源コネクタはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない。
  - ・電源プラグ・電源コネクタは根元まで確実に差し込む。
  - ・濡れた手で電源プラグ・電源コネクタの抜き差しをしない。

# ⚠注意

- 使用直後は、絶対にランプを取り出さないでください。
   熱で、やけど・けがの原因となることがあります。電源を切ってから約60分経過して、プロジェクター本体が十分冷えてからおこなってください。
- お手入れの際には、電源プラグ・電源コネクタをコンセントから抜いてください。
   感電の原因となることがあります。

本体の電源を切り、電源ケーブルをはずしてから掃除をしてください。

## 本体の掃除

- •本体の汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に布をひたしてかたくしぼり、軽くふき取ってから乾いた布で仕上げてください。
   ワックス、ペンジン、シンナーなど揮発性のものは使わないでください。ケースが変質したり、塗料がはげたりすることがあります。

# レンズの掃除

レンズの掃除は、市販のブローワーやレンズクリーニングペーパーなどでおこなってください。レンズの表面は傷つきやすいので、かたいものでこすったり、たたいたりしないでください。

# エアーフィルタの掃除

エアーフィルタにほこりがたまると、空気の通りが悪くなり、内部の温度が上昇し、故障の原因となります。

エアーフィルタのごみが中に入らないように、必ずプロジェクターを立てたまま掃除機でほこ りを吸い取ってください。



ポイント

- エアーフィルタの汚れが落ちなくなったり、破れたりしたら交換時期ですので、販売店 にご相談ください。
- 交換用ランプには、交換用エアーフィルタが同梱されています。ランプ交換時に交換して ください。

# 交換のしかた

- **1** 本体の電源を切り、クールダウン\*が終了してから、電源ケーブルをはずします。 クールダウンの時間は、外気温などによって変わります。
- 2 エアーフィルタをはずします。



#### ポイント

エアーフィルタのごみが中に入らないように、必ずプロジェクターを立てたまま交換して ください。

**3** 新しいエアーフィルタをセットします。



ポイント

つめの部分を先に入れてからひっかけ部を押し付けてセットします。

# ランプの交換

次のときは、ランプの交換をしてください。(型番 ELPLP11)

投写を開始したときに「投写ランプを交換してください」のメッセージが 30 秒間表 示されたとき



#### ランプインジケータがオレンジ色に点滅したとき



#### 初期に比べ、明るさや画質が落ちたとき

ポイント

- 初期の明るさや画質を維持するため、表示が出たら、なるべく早めにランプを交換して ください。
- 交換表示は、初期の明るさや画質を維持するため、約1900時間で表示されます。
   交換時期を超えて使い続けると、ランプが破裂する可能性が一段と高くなります。ランプ交換のメッセージが表示されたら、まだランプが点灯する状態でも、すみやかに新しいランプと交換してください。
- 交換表示は、約1900時間で出ますが、個々のランプの特性や使用条件などで、1900時間前に点灯しなくなるものがありますので、交換用ランプを準備しておくことをお奨めします。
- 交換用ランプはエプソンOAサプライ株式会社、フリーダイヤル(0120)251-528および、お近くのエプソン商品取扱店でお買い求めください。

# 交換のしかた

- **1** 本体の電源を切り、クールダウン\*が終了してから、電源ケーブルをはずします。 クールダウンの時間は、外気温などによって変わります。
- 2 本体が十分冷えてからファンをはずします。
  - •本体が十分冷えるには約60分間必要です。
  - ファン固定ねじ2個をはずします。



**3** ランプを引き出します。 ランプ固定ねじ3個をゆるめ、取手をおこしてランプを引き出します。



**4** 新しいランプを取り付けます。 方向を合わせ、奥に当たるまで差し込み、ランプ固定ねじ3個をしめます。



5 ファンを取り付けます。 方向を合わせて差し込み、ねじ2個をしめます。



#### ポイント

- ランプは確実に取り付けてください。このプロジェクターは安全のため、ファンをはず すと自動的に電源が切れます。ランプやファンの取り付けが不十分だと電源は入りません。
- 交換用ランプに交換用エアーフィルタが同梱されています。ランプ交換時に交換してください。
- 新しいランプを取り付けた後は、必ず以下の手順でランプ点灯時間を初期化してください。

# ランプ点灯時間の初期化のしかた

**1** [Help] ボタンを 5 秒以上押し続けます。 ヘルプメニューが表示された後、ランプ点灯時間の初期化画面が表示されます。





#### **2** [はい]を選択します。

本体の[Tracking+、-]ボタンを押して(リモコンの場合は[Enter]ボタンを左右に倒して) 「はい」を選択します。



3 実行します。 本体の[→ (Enter)](リモコンの場合は[Enter])ボタンを押して実行します。

# オプション品

下記のオプション品を用意しています。用途に合わせてお買い求めください。

マルチメディアビューワー (XGA 対応書画カメラ)	ELPDC02	交換用ランプ	ELPLP11
マルチメディアビューワー (ビデオ対応書画カメラ)	ELPDC03	天吊り金具(シルバー)	ELPMB06
コンピュータケーブル (D-Sub15/D-Sub15、1.8m) 付属品と同等	ELPKC02	2 連スタック金具(ブラック)	ELPMB04
コンピュータケーブル (D-Sub15/D-Sub15、3.0m)	ELPKC09	天吊りブラケット(ブラック)	ELPFC02
コンピュータケーブル (D-Sub15/D-Sub15、20m)	ELPKC10	天井プレート (シルバー)	ELPFC03
コンピュータケーブル (D-Sub15/5BNC、1.8m)	ELPKC11	パイプ 370(シルバー、370mm)	ELPFP04
コンピュータ延長ケーブル(5m 延長)	ELPCB05	パイプ 570(シルバー、570mm)	ELPFP05
コンピュータ延長ケーブル(10m 延長)	ELPCB10	パイプ 770(シルバー、770mm)	ELPFP06
デジタル I/F ケーブル (DVI-D/DVI-D、3.0m)	ELPKC20	ウィンドウスクリーン(40 型)	ELPHS01
デジタル I/F ケーブル (DVI-D/DFP、3.0m)	ELPKC21	ウィンドウスクリーン(60 型)	ELPHS03
D 端子ケーブル (3BNC/D 端子 3.0m)	ELPKC23	携帯スクリーン(50 型)	ELPSC06
ハードトラベルケース	ELPKS15	54 型分割マグネットスクリーン	ELPSC09
短焦点ズームレンズ(1 ~ 1.2 倍)	ELPLW01	60 型スクリーン	ELPSC07
長焦点ズームレンズ(1 ~ 1.7 倍)	ELPLL02	80 型スクリーン	ELPSC08
長焦点ズームレンズ(1 ~ 1.35 倍)	ELP LL03	PC セレクタ	ELPST01
リアプロ用ワイドレンズ	ELPLR01	リモコンレシーバー	ELPST04

用語解説

本書で使用している用語で、本文中に説明がなかったもの、あるいは難しいものを簡単に説明 します。詳細については市販の書籍などを利用してください。

A/V Mute (A/V ミュート)	一時的に音声と映像を同時に消すことをいいます。本プロジェクターでは [A/V Mute] ボ タンを押すことにより音声と映像を同時に消すことができます。再度 [A/V Mute] ボタン を押すか、音量を調整またはメニューを表示させると解除されます。
DVI-D 端子	デジタルビデオの DVI 規格(Digital Visual Interface:ビデオ信号をデジタル伝送する規格) に対応した入力端子です。伝送時に同期やトラッキングのズレが生じません。
D 出力端子	日本国内での新規デジタル放送に対応したデジタルチューナーの出力端子です。
Remote 端子	オプションのリモコンレシーバーを接続することができます。
SRS	3次元音響システムです。広がりと奥行きのある音声を聞くことができます。SPACE(広がり)、CENTER(奥行き)をそれぞれ調整できます。
SVGA	IBM PC/AT 互換機(DOS/V 機)の信号で横 800 ドット×縦 600 ドットのものを呼びます。
SXGA	IBMPC/AT 互換機(DOS/V 機)の信号で横 1,280 ドット×縦 1,024 ドットのものを呼びます。
VGA	IBM PC/AT 互換機(DOS/V 機)の信号で横 640 ドット×縦 480 ドットのものを呼びます。
XGA	IBMPC/AT 互換機(DOS <i>N</i> 機)の信号で横 1,024 ドット×縦 768 ドットのものを呼びます。
USB	Universal Serial Bus の略で、比較的低速な周辺機器とパソコン間を接続するためのイン ターフェイスです。
UXGA	IBMPC/AT 互換機(DOS/V 機)の信号で横 1,600 ドット×縦 1,200 ドットのものを呼びます。
色温度	光を発する物体の温度をいいます。色温度が高いと青みがかかった色合いになり、色温度 が低いと赤みがかかった色合いになります。
色差信号 (コンポーネント)	ビデオ機器から赤・輝度(R-Y)、輝度(Y)、青 - 輝度(B-Y)の3つの信号を3本のケーブル で送る方式で、コンボジット信号(赤、緑、青の色信号と、その輝度信号を1本のケーブル で送る方式)とくらべて、よりきれいに投写することができます。
オペレーティングシステム	コンピュータを動かすために必要なソフトウェアです。
クールダウン	Powerボタンを押しランプを消灯させても、ランプの冷却は引き続きおこなわれています。 ランプが消灯してから冷却ファンが回転するのと同時に、操作ボタンでの操作ができなく なります。この間をクールダウンと呼びます。クールダウン時間は、外気温等によって変 わります。
コントラスト	色の明暗の差を強くしたり弱くしたりすることにより、文字や絵がハッキリ見えたり、ソ フトに見えたりすることです。この調整をコントラストの調整といいます。
スタック投写	投写映像の輝度を上げるために、複数台のプロジェクタを使い、同一の映像を重ねて投写 することをいいます。
盗難防止用ロック	プロジェクターのケースに備え付けられた穴に市販の盗難防止用ケーブルを通し、机や柱 などに固定します。kensington 社製のマイクロセーバーセキュリティシステムに対応して います。日本正規輸入代理店の連絡先は、以下のとおりです。
	七陽商事株式会社 情報機器事業部 〒 103-0007東京都中央区日本橋浜町 2-55-7(ナナヨービル) Tel: 03-3663-7787 Fax: 03-3669-2367
同期(Sync)	コンピュータから出力される信号は、ある決まった周波数で出力されます。その周波数に プロジェクターの周波数を合わせないときれいな映像になりません。信号の位相(山のず れ)を合わせることを同期を合わせるといいます。同期が合っていないと投写映像にちら つき、ぼやけ、横方向のノイズが出ます。
トラッキング	コンピュータから出力される信号は、ある決まった周波数で出力されます。その周波数に プロジェクターの周波数を合わせないときれいな映像になりません。信号の周波数(山の 数)を合わせることをトラッキングを合わせるといいます。トラッキングが合っていない と投写映像に幅広の縦の縞模様が出ます。

# 仕様

商品名	マルチメディアプロジェクター ELP-820	00/8	200NL
外形寸法	幅303×高さ147×奥行き389mm(レンス	に、フ	ット含まず)
パネルサイズ	1.3 型(幅 27 ×高さ 20 ×対角 34 mm)		
表示方式	ポリシリコン TFT		
駆動方式	フルライン 12 相ブロック順次書き込み		
画素数	2,359,296 個(横 1,024 ×縦 768 ドット	) ×	3
フォーカス調整	手動		
ズーム調整	手動(約1:1.3)		
ランプ(光源)	UHE ランプ 型番:ELPLP11 定格 230W	1	
音声最大出力	3W +3W ステレオ		
スピーカ	2個		
電源	AC100V 50/60Hz 約 360W 節電時 8.5 100-120VAC 50/60Hz 4A 200-240VAC 50/60Hz 2A	5W	
使用温度範囲	+ 5℃~+ 40℃ (結露のないこと)		
保存温度範囲	- 10℃~+60℃(結露のないこと)		
質量	約 8.3kg		
接続端子	Computer1 端子 1 系	統	ミニ D-Sub 15pin(メス)/ DVI-D 端子(切り替え)
	Monitor Out 端子 1 系	統	ミニD-Sub 15pin(メス)
	Audio1 端子(Computer1 用) 1 系	統	ステレオミニジャック
	S-Audio/Audio2 端子 (S-Video /Computer2 用)    1 系	統	RCA ピンジャック×2(L、R)
	L-Audio-R 端子(Video用) 1 系	統	RCA ピンジャック×2(L、R)
	Mouse/Com 端子 1 系	統	DIN 13pin
	BNC 接続端子 1 系	統	5BNC (メス)
	Video 端子 1 系	統	RCA ピンジャック
	S-Video 端子 1 系	統	≷ = DIN 4pin
	Remote 端子 1 系	統	ステレオミニジャック
	Stack Out 端子 1 系	統	DIN 13pin

# 索引

# 数字

	•	
	13w3	20
	5BNC	20,21
Α		
	A/V Mute	60
	A/V Mute機能	44
	[A/V Mute] ボタン	6,9
	Audio端子	.7,23
	[Auto] ボタン	10
	Auto調整	39

Н

Κ

L

Ρ

R

S

т

# В

BNC	
-----	--

# С

[Comp1] ボタン10, 3	3
Comp2 Sync ターミネーション	51
[Comp2/YCbCr] ボタン10, 3	3
Computer1-DVI-D端子7, 2	22
Computer1端子2	21
Computer1-ミニD-Sub15端子7, 1	9
Computer2-BNC端子7, 21, 2	29
Computer2端子2	21
[Computer] ボタン6, 3	3

## D

DFP	22
DVI-D	22
D端子ケーブル29,	86

# Ε

[Effect] ボタン	9
EMP Link V	64
EMP Link Vのインストール	67
[Enter] ボタン	9
[✔ (Enter)] ボタン	7
[ESC] ボタン	6,9
[E-Zoom] ボタン	9
Eズーム機能	47

	[Freeze] ボタン9
Н	
	[Help] ボタン6, 10
Κ	
	[Keystone] ボタン7
L	
	L-Audio-R端子
м	
	[Menu] ボタン6. 10. 56
	Monitor Out端子
	Mouse/Com端子
Р	
-	P in P
	[P in P] ボタン10
	[Power] ボタン6,9,32
	[Preset] ボタン10
	Projector Software
R	
	[R/C ON OFF] スイッチ
	Remote端子7
	[Resize] ボタン6, 10
	RGB映像信号 30
S	
	S-Audio/Audio2端子
	[Shift] ボタン6
	Sleep Mode60, 72
	SRS Center
	SRS Space 59
	Stack Out端子8
	S-Video端子8, 27
	[Sync] ボタン 6
_	S映像信号27
Т	
	[Tracking] ボタン6

F

#### V

Video端子8,	27
[Video] ボタン6, 10,	33
[Volume] ボタン	.10

#### あ

明るさ	58
アスペクト比	45
アナログ側	19

#### い

色合い	58
色温度	60
色差	28
色の濃さ	58
インジケータ4,	9

## う

ウィンドウ表示	
---------	--

## え

エアーフィルタ	5
エアーフィルタの交換	82
エアーフィルタの掃除	81
映像	58
映像サイズ	45
映像信号	28
映像の拡大	47
映像メニュー	54
絵表示	1
エフェクト	59
エフェクト機能	48
エフェクトクリア	50
エフェクトメニュー	54

#### お

オーバーヒート	71
オプション品	86
オペレーションインジケータ4,31,	70
親画面	51
音声	59
音声最大出力	88
音声の接続	.23
音声メニュー	54

温度・	インジケータ	4,	71
音量			59

カーソル	59
解像度1	8
外部モニタとの接続2	24
各部の名前と働き	4
画質の調整3	9
カラー設定6	60
ガンマ5	68

#### き

<

Z

か

キーストーン	60
機能	41
キャプチャ	60
キャプチャメニュー	55
吸気口	5
切り替えスイッチ	7, 19, 22

# クールダウン ......34,70

け		
	言語	60

# 高音 .59 高度な設定 .60 高度な設定メニュー .55 子画面 .51 故障かなと思ったら .70 コントラスト .58 コンピュータとの接続 .17 コンピュータを2台接続する .21 コンポーネント .28 コンポジット映像信号 .27

#### さ

サブメニュー		3
--------	--	---

#### し

四角		59
シャー	-プネス	58
周波数	攵	18

# 90 - 索引

終了	34
仕様	. 88
使用温度範囲	88
[☆(照光)] ボタン	9
情報	. 61
情報メニュー	55
初期化	61

# す

ズーム	
ズームリング	4
スクリーンサイズ	15
スタートアップ スクリーン	60
スタンプ	48,59
スピーカ	4
スポットライト	49, 59
スムーズ モーション	58

# せ

接続できるコンピュータ	17
設置方法	14
設定	60
設定メニュー5	3, 55
説明書の構成と表示の意味	1
全初期化	61
全初期化メニュー	55

# そ

操作可能距離	
操作可能範囲	
操作パネル	

# た

ち									
	中断		 	 	 	 	 	 	 . 44
	調整	値		 	 	 	 	 	 . 40

# τ

低音5	9
デジタル側2	2
デジタルチューナ2	9
電源ケーブル3	1

電源端子5,	31
電池カバー11,	13
電池の入れかた	13
天吊り14,	61

# と

同期
投写
投写位置の調整 36
投写開始 32
投写角度 16, 36
投写距離15
投写サイズの調整 37
盗難防止用ロック4
トップメニュー53
トラッキング40,58

# に

入出力端子	 . 5
入力解像度	 58
入力表示	 60

## Ø

ノーシグナル 表示	 60
/ /// 10 10 10 10	 00

# は

バー	59
半透過	14
ハンドル	. 4

# ひ

ピクチャー・イン・ピクチャー機能51,	60
左クリック	26
ビデオ機器との接続	27
ビデオ信号方式	58
表示位置	58
ピント	39

# 40 *i*Si

ファン	5
フォーカス	39
フォーカスリング4,	39
フット調整	36
フットレバー4,	36
プリセット	40

# 索引 – 91

	プリセット登録	.58
	フロントフット4, 5, 35,	36
へ		
	ヘルプ機能	.42
ほ		
	ポインタ移動速度	.59
	保存温度範囲	.88
	本体の掃除	.80
ŧ		
•	マウスとの接続	.25
み		-
0,7	左クリック	26
	3 = D-Sub 15 pin	10. 10
ж		. 10
0)	ノーュ _ 佰日	50
	クーユー項ロ	53
	メニューの損伐	.50 56
ሐ		
Ϋ́Υ		60
L	<u> </u>	00
ድ		~7
~	用語解說	.87
6		
	ランプインジケータ4,	71
	ランブ点灯時間の初期化	.85
	ランフの交換	.83
り		
	リア	.61
	リアフット	5
	リサイジンク表示	.45
	リモコン	12
	リモコン支充部4	, ວ ດ
4.	リモコノ発元部	9
11	1.5.71.0	05
		35
	レンスンフトノノ4,	16
	レンハの川市内小	. 00

# 92 - 索引

#### ご注意

(1) 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは固くお断りいたします。

- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、お気付きの点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。
- (4) 運用した結果の影響につきましては、(3) 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承 ください。
- (5)本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソン及びエプソン指定の者(裏表紙参照)以外の第三者により、修理、変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品、及びエプソン品質認定品以外のオプション品または消耗品を装着してト ラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (7) 本書中のイラストと本体の形状は異なる場合があります。

#### 本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

電源ケーブルは販売国の電源仕様に基づき同梱されています。本機を販売国以外で使用する際 には、事前に使用する国の電源電圧や、コンセントの形状を確認し、その国に合った純正電源 ケーブルをお買い求めください。

#### 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術 装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。 取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

#### 瞬低(瞬時電圧低下)基準について

本装置は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の 瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用されることをお薦めします。

#### 漏洩電流自主規制について

本装置は、社団法人電子情報技術産業協会(社団法人日本電子工業振興協会)のパソコン業界基準(PC-11-1988)に適合しております。

#### 商標について

IBM, DOS/V, PS/2は、International Business Machines Corporationの商標または 登録商 標です。

Macintoshは、Apple Computer Inc.の登録商標です。

Windows、Windows3.1、Windows95、Windows98、Windows 2000は米国マイクロソフト社の商標です。

EPSONはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

◎ セイコーエプソン株式会社 2001

# **EPSON**

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」 http://www.i-love-epson.co.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

Cをため エブソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

0570-004141(全国ナビダイヤル) 【受付時間】9:00~17:30 月~金曜日(祝日・弊社指定休日を除く)

\*ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。

\*携帯電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、(042)582-6888までお電話ください。

\*新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。

#### ●修理品送付・持ち込み・ドア to ドアサービス依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所 在 地	ドア to ドアサービス 受付電話	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エブソンサービス㈱	同右	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-9995 ドア to ドア専用	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	受付電話 365日受付可	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	同右	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	同右	098-852-1420

\*ドアロトアサービス11値復理品の引き上げからお届けまで、ご指定の場所に何う有償サービスです。お問い合わせ・お申込は、上記修理センターへご連絡ください。 \*予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。【受付時間】月曜日〜金曜日 9:00~17:30(祝日、弊社指定休日を除く) \*修理(こついて詳しくは、ホームページアドレスhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●プロジェクターインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。 0570-004110(ナビダイヤル)※【受付時間】月~全曜日9:00~20:00 土曜日10:00~17:00(祝日・葵社指定休日を除く) \*ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ(株)の電話サービスの名称です。

\*携帯電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、(0263) 54-5800までお電話ください。

\*新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電 電会社へご依頼ください。

●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌 (011) 221-7911 東京 (042) 585-8500 名古屋 (052) 202-9532 大阪 (06) 6397-4359 福岡 (092) 452-3305 ●ショールーム \*詳細はホームページでもご確認いただけます。

エプソンスクエア新宿 エプソンスクエア新宿 「開館時間」月曜日~金曜日 9:30~17:30(祝日,弊社指定休日を除く) エプソンスクエア御堂筋 「売541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F [開館時間] 月曜日~金曜日 9:30~17:30(祝日,弊社指定休日を除く)

#### MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にビッタリの おすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。 さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス! http://myepson.i-love-epson.co.jp/

カンタンな質問に答えて 会員登録。

•

●エプソンディスクサービス 各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入 お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社 フリーダイヤル0120-251528 でお買い求めください。

エプソン販売株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階 セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

82202002





402127001 (9002301)